



西予市公共施設等総合管理計画

令和4年12月改訂

愛媛県西予市

目次

| | | |
|-----|--|----|
| 第1章 | はじめに（総合管理計画の策定にあたり） | 1 |
| 1. | 策定の背景・目的 | 1 |
| 2. | 計画の位置づけ | 2 |
| 3. | 計画期間 | 2 |
| 4. | 対象範囲 | 3 |
| 第2章 | 公共施設等の現況及び将来の見通し | 4 |
| 1. | 公共施設等の状況 | 4 |
| (1) | 施設保有量の推移 | 4 |
| (2) | 有形固定資産減価償却率の推移 | 8 |
| (3) | 過去に行った対策の概要 | 9 |
| 2. | 総人口や年代別人口についての今後の見通し | 10 |
| (1) | 人口の推計 | 10 |
| (2) | 社会状況の変化への対応 | 10 |
| 3. | 公共施設等の維持管理・更新等に係る中長期的な経費の見込みやこれらの経費に充当可能な地方債・基金等の財源の見込み等 | 11 |
| (1) | 更新等経費に充当可能な地方債、基金等の財源の見込み | 11 |
| (2) | 公共施設等の維持管理・更新等に係る中長期的な経費の見込み | 13 |
| 第3章 | 公共施設等の総合的かつ計画的な管理に関する基本的な方針 | 16 |
| 1. | 現状と課題の整理 | 16 |
| (1) | 老朽化等への対応 | 16 |
| (2) | 限られた財源での対応と費用の平準化 | 16 |
| (3) | 市民ニーズの変化への対応 | 16 |
| 2. | 基本目標 | 16 |
| (ア) | 機能・サービスの最適化 | 16 |
| (イ) | 施設保有量の最適化 | 17 |
| (ウ) | 効率的な施設運営 | 17 |
| (エ) | 長寿命化の推進 | 17 |

| | | |
|-----|-------------------------------------|----|
| 3. | 目標達成に向けた取り組み方針 | 18 |
| | (ア) 点検・診断等の実施方針 | 18 |
| | (イ) 維持管理・更新等の実施方針 | 18 |
| | (ウ) 安全確保の実施方針 | 19 |
| | (エ) 耐震化の実施方針 | 19 |
| | (オ) 長寿命化の実施方針 | 19 |
| | (カ) ユニバーサルデザインの推進方針 | 19 |
| | (キ) 脱炭素化の推進方針 | 19 |
| | (ク) 各種計画及び国管理施設との連携 | 19 |
| | (ケ) 統合や廃止の推進方針 | 20 |
| | (コ) 新規施設の抑制に関する方針 | 21 |
| | (サ) 自主財源の確保に関する方針 | 21 |
| | (シ) PPP・PFIの活用方針 | 21 |
| | (ス) 広域連携に関する方針 | 21 |
| 4. | 総合的かつ計画的な管理を実現するための体制の構築及び情報管理・共有方策 | 21 |
| | (ア) 公共施設等マネジメント推進会議の設置と機能強化 | 21 |
| | (イ) 公共施設マネジメントシステムによる情報の管理・活用 | 22 |
| | (ウ) 新たな技術等の導入 | 22 |
| 5. | 計画の定期的な検証・見直し | 23 |
| | (ア) 市民との情報共有 | 23 |
| | (イ) フォローアップの実施 | 23 |
| 第4章 | 施設類型ごとの管理に関する基本的な方針 | 24 |
| 1. | 公共建築物 | 24 |
| 2. | インフラ施設 | 39 |

第1章 はじめに（総合管理計画の策定にあたり）

1. 策定の背景・目的

本市では、昭和40年代から昭和50年代にかけ高度経済成長期を背景に増大する行政サービスに応えるため、多くの公共建築物やインフラ資産（以下、「公共施設等」という。）を整備し、その後も多様化する行政需要に対応するため、公共施設等の整備を行ってきましたが、人口減少・少子高齢化の進展等が避けられない中、生産年齢人口の減少により市税等自主財源の伸びに期待できない一方、高齢化による社会保障関係経費に増加が見込まれ、公共施設等の整備に充てられる財源の確保は極めて厳しい状況が懸念されます。

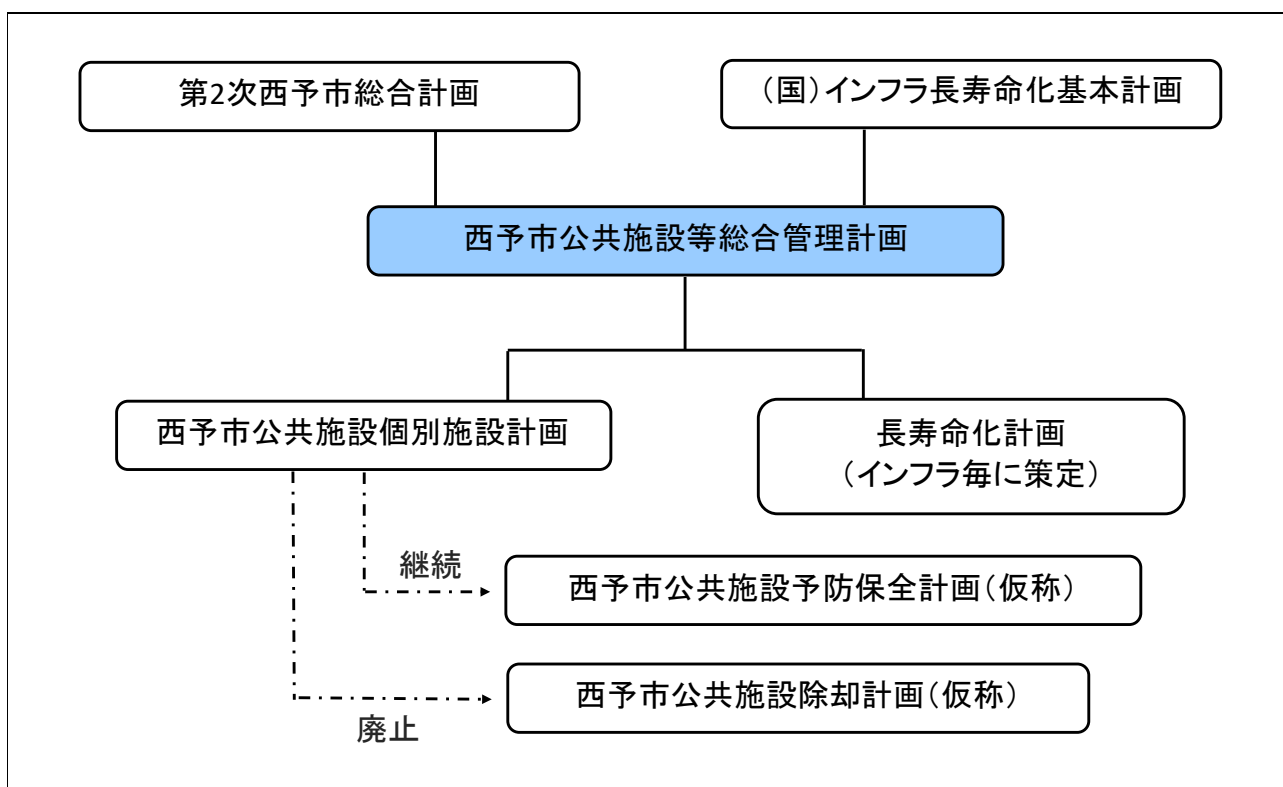
このような状況の中、必要な公共サービスを維持しながら将来にわたって持続可能な行政運営を実現するために、平成28年3月に西予市公共施設等総合管理計画（以下「総合管理計画」という。）を策定し、公共施設等のマネジメントに取り組んでいますが、その後、国からは、総合管理計画に基づき、令和2年度末までに個別施設ごとの対応方針を定める「公共施設個別施設計画」（以下、「個別施設計画」という。）策定の要請があり、本市としては、新型コロナウイルス感染症拡大による影響もあるなか、個別施設ごとに安全性、必要性、有効性、効率性の観点から課題を整理するなど準備を進めてきました。

この間、国から「令和3年度までの公共施設等総合管理計画の見直しに当たっての留意事項について」（令和3年1月）及び「公共施設等総合管理計画の策定にあたっての指針の改訂について」（平成4年4月）が発出され、総合管理計画の不断の見直しを実施し充実させていくこととし、令和5年度末までに総合管理計画の見直しが求められています。

このため、国から示されている「指針」及び「留意事項」を踏まえ、「総合管理計画改訂版」を策定します。

2. 計画の位置づけ

本計画は、国が示す、インフラ長寿命化基本計画に基づく行動計画に位置づけられ、更新・統廃合・長寿命化などの公共施設等の管理に関する基本的な考え方を示すものです。また、西予市の最上位計画である「第2次西予市総合計画」に掲げる各種施策の実現に向けた公共施設等の整備・管理に関する上位計画であり、公共施設等の個別施設計画の上位計画として位置づけます。



3. 計画期間

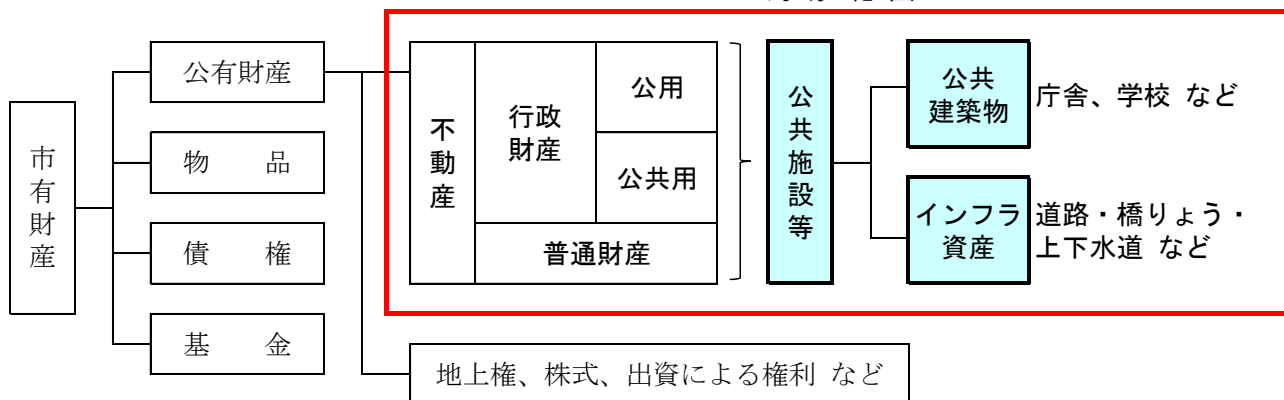
平成 28 年度に策定した「総合管理計画」は、公共施設等の耐用年数が数十年間に及ぶため、中長期的な視点が必要なことから 30～40 年先を見据える中で、平成 28 年度（2016 年度）から令和 7 年度（2025 年度）までの 10 年間を計画期間としていましたが、国の指針の改定等に基づき必要な見直しを行い、個別施設計画の策定に合わせて令和 5 年度を初年度とする 10 か年とします。

4. 対象範囲

| 計画名 | 今期(10年) | 次期(10年) | 次々期(10年) |
|-------------|-------------------------|---|--|
| 公共施設等総合管理計画 | 当初(10年) 平成28年度～令和7年度 | 改訂版・次期 令和5年度～令和14年度 (10年) <i>令和4年度～令和7年度</i> | 次々期 (10年) |
| 公共施設個別施設計画 | | R5年度～R14年度 (2023年度～2032年度) | R10年度～R19年度 (2028年度～2037年度) R15年度～R24年度 (2033年度～2042年度) |

本計画は、本市が保有又は管理している庁舎、学校などの「公共建築物」と、道路・橋りょう・上下水道などの「インフラ資産」を対象とし、これらを総称して「公共施設等」と定義します。

対象範囲



第2章 公共施設等の現況及び将来の見通し

1. 公共施設等の状況

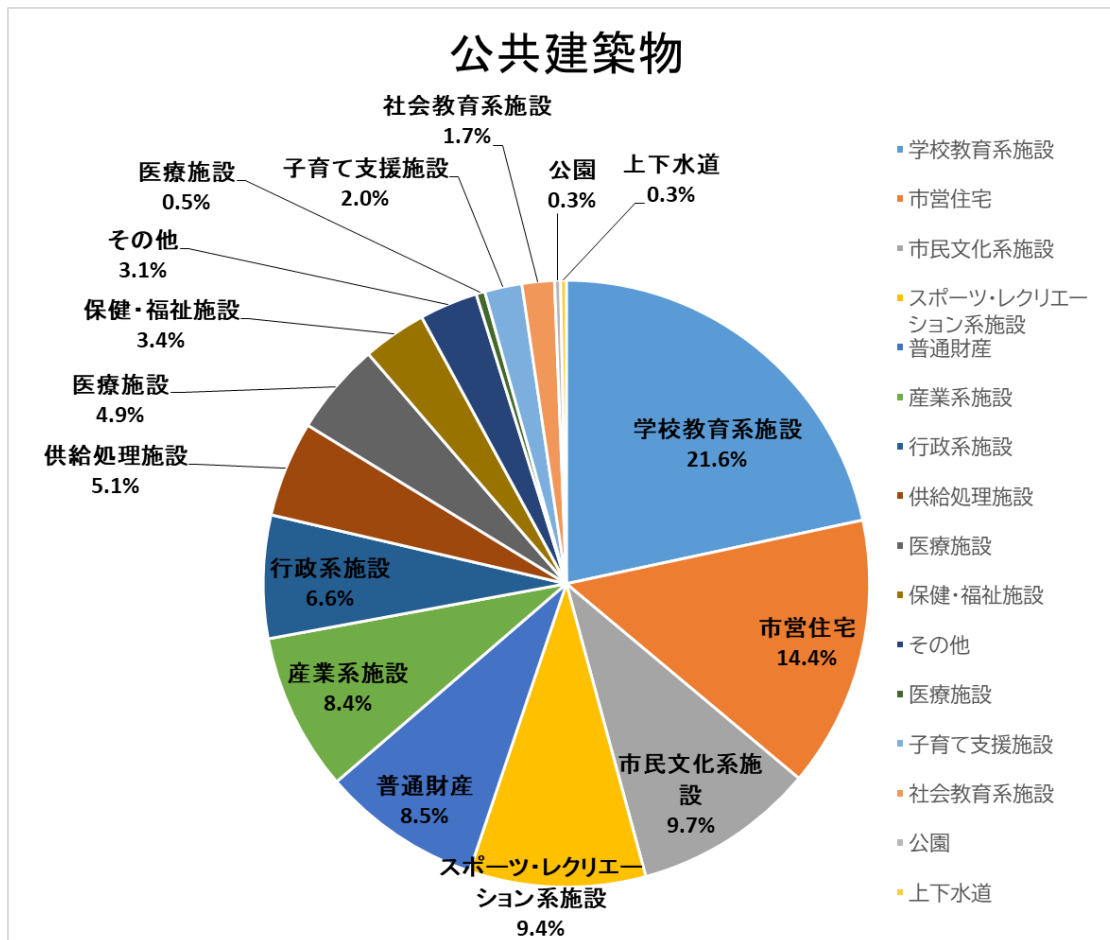
(1) 施設保有量の推移

ア 公共建築物

- 令和4年3月31日現在で本市が保有する公共施設は700施設、1,340棟、422,415㎡となっています。

| 項目 | H29.3.31 | H30.3.31 | H31.3.31 | R2.3.31 | R3.3.31 | R4.3.31 |
|---------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|
| 施設数(施設) | 692 | 694 | 690 | 688 | 684 | 700 |
| 棟数(棟) | 1,337 | 1,322 | 1,320 | 1,311 | 1,319 | 1,340 |
| 延床面積(㎡) | 423,360.97 | 424,911.46 | 425,725.22 | 423,747.96 | 422,220.94 | 422,415.68 |

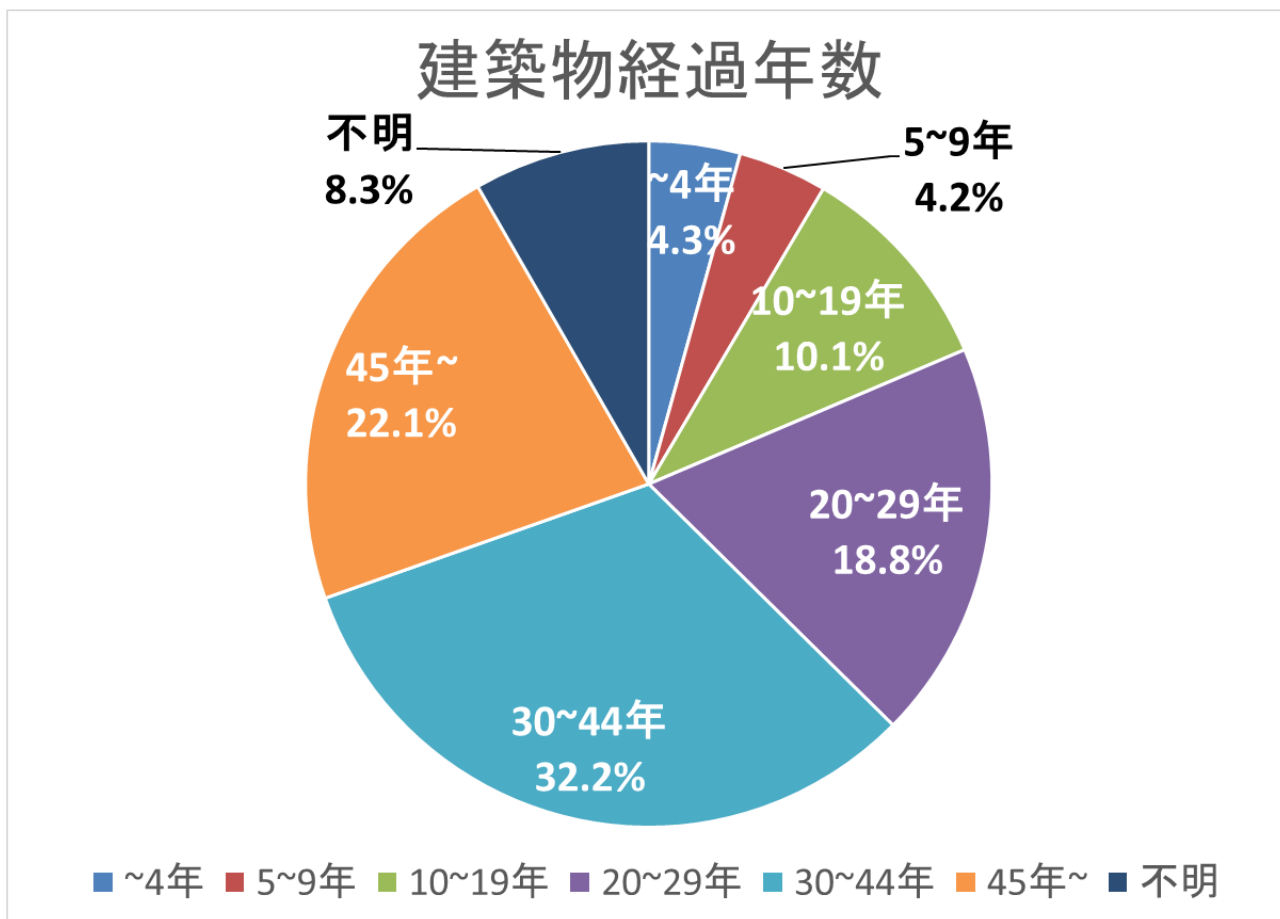
- このうち、全体の面積に占める割合は、学校教育系施設が約21.6%を占め、次いで市営住宅が14.4%、市民文化系施設が約9.7%、スポーツ・レクリエーション系施設が9.4%、普通財産が8.5%、産業系施設が8.4%、などとなっています。



※現在精査中の施設があり、今後数値が変動する可能性があります。

- 公共建築物の建築年度別の整備状況（面積比）は、建築から30年以上経過（不明含む）している建物が62.6%あり、特に、建築から45年以上経過し老朽化が顕著な建物は30.4%となっています。

また、建築から20年未満の建物が18.6%あり、今後10年以内に建築後30年を超える施設を含めると建物全体の81.4%となり、施設全体の1,092/1,340が老朽化を迎えることとなります。



□公共建築物（令和4年3月31日現在）

| 大分類 | 施設数 | 延床面積 (㎡) | 主な施設 |
|------------------|-----|-------------|---|
| 市民文化系施設 | 64 | 40,937.44 | 地区公民館、地区公民館分館、文化会館、文楽会館、宇和米博物館 |
| 社会教育系施設 | 9 | 7,299.91 | 西予市図書交流館 歴史民俗資料館、土居家 |
| スポーツ・レクリエーション系施設 | 57 | 39,710.12 | 地区体育館、運動公園、グラウンド オートキャンプ場、ロッジ |
| 産業系施設 | 34 | 35,515.55 | 獣肉処理加工施設、野村シルク博物館 |
| 学校教育系施設 | 43 | 91,404.16 | 小学校、中学校 給食センター、スクールバス事務所 |
| 子育て支援施設 | 14 | 8,396.52 | 保育園、保育所、認定こども園 野村幼稚園、惣川幼稚園 宇和児童館 |
| 保健・福祉施設 | 21 | 14,393.59 | 老人福祉センター、ふれあいプラザ、地区憩の家 健康管理センター、保健福祉センター |
| 医療施設 | 6 | 1,963.87 | 西予市民病院、野村病院、医師住宅 |
| 行政系施設 | 105 | 27,682.70 | 西予市役所、支所 消防本部、消防署、消防各分団詰所 第1倉庫、倉庫、車庫物置 |
| 公営住宅 | 96 | 61,036.82 | 公営住宅、改良住宅、特定公共賃貸住宅、単独住宅 |
| 公園 | 49 | 1,356.83 | 管理棟、バンガロー、東屋、便所 |
| 供給処理施設 | 21 | 21,549.22 | 宇和清掃センター、野村クリーンセンター、城川清掃センター |
| その他の施設 | 80 | 13,154.53 | 宇和光浄苑、野村浄香苑、バス停、便所 |
| 上下水道 | 49 | 1,286.40 | 水道機械室、水道施設管理棟、水道ポンプ室 |
| 医療施設 | 3 | 20,801.25 | 土居診療所、周木診療所、二及診療所 |
| 普通財産 | 49 | 35,926.77 | 旧幼稚園、旧小学校、旧医師住宅 旧狩江小学校、坂石縫製貸付家屋、西予市森林組合事務所 |
| 合計 | 700 | 422,415.68 | |

イ 公営事業会計 インフラ施設（令和4年3月31日）

- 道路は、一般道路、農道等をあわせて、総延長2210.5kmを管理しています。
- 橋りょうは、684橋を管理していますが、40年以上経過は42.6%となっています。
- 上水道は、総延長521.2kmの上水道管を管理していますが、40年以上経過は34.7%となっています。
- 下水道は、総延長266.3kmの下水道管を管理しています。（60年以上経過している施設はありません。）
- 公園は、都市計画公園など75施設を管理しています。
- 通信施設は、総延長891.0km（接続施設94箇所）を管理しています。
- 漁港は30,727.5m、港湾は791.0mを管理しています。

□インフラ資産の保有量（令和4年3月31日現在）

| | | | |
|----------|--|------------------------------|-----------|
| ①道路 | 市道 | 路面 | 1143.5km |
| | | 道路構造物、法面等 | 164.6km |
| | | トンネル | 3箇所 |
| | 農道 | 舗装済 | 261km |
| | | 未舗装 | 467km |
| | 林道 | 舗装済 | 62.9km |
| 未舗装 | | 276.1km | |
| ②橋梁 | 市道 | 661橋 | |
| | 農道 | 14橋 | |
| | 林道 | 9橋 | |
| ③上水道 | 導水管 | 18.8km | |
| | 送水管 | 68.3km | |
| | 配水管 | 434.1km | |
| ④下水道 | コンクリート管 | 4.7km | |
| | 塩ビ管 | 94.9km | |
| | その他下水管 | 5.4km | |
| | 農業集落排水市内総管路延長 | 161.3km | |
| ⑤通信施設 | 光伝送路（地域イントラネット基盤） | 延長 37km | |
| | | 接続施設 17箇所 | |
| | 光伝送路（地域公共ネットワーク基盤） | 延長 194km | |
| | | 接続施設 77箇所 | |
| | 光伝送路（地域情報通信基盤） | 延長 660km | |
| | | 加入者数 テレビ 10,281 ネット 7,292 | |
| 防災行政無線施設 | （同報系）親局1局・遠隔制御局22局・中継局4局・再送信子局27局・屋外拡声子局301局 （移動系）— | | |
| ⑥公園 | 都市公園 | 7箇所 | |
| | 農村公園 | 7箇所 | |
| | 農業公園 | 0箇所 | |
| | その他公園 | 61箇所 | |
| ⑦漁港・港湾 | 漁港 | 外かく施設 | 22,584.2m |
| | | けい留施設 | 8,143.3m |
| | 港湾 | 9施設 延長 791.0m | |

(2) 有形固定資産減価償却率の推移

有形固定資産減価償却率は、公会計の財務諸表を用いた公共施設等の取得からの経過割合を示したもので、類似都市等との比較に利用する参考指標です。

本市の令和2年度（令和3年3月31日現在）の有形固定資産減価償却率は56.8%で、県内市町村の平均と比べて本市の比率は下回っていますが、これは、昭和40年代から昭和50年代にかけて集中的に学校施設などを整備してきたこと一方、近年、時代の要請や市民からの要望に応じて様々な施設を整備してきたことが要因と考えられます。

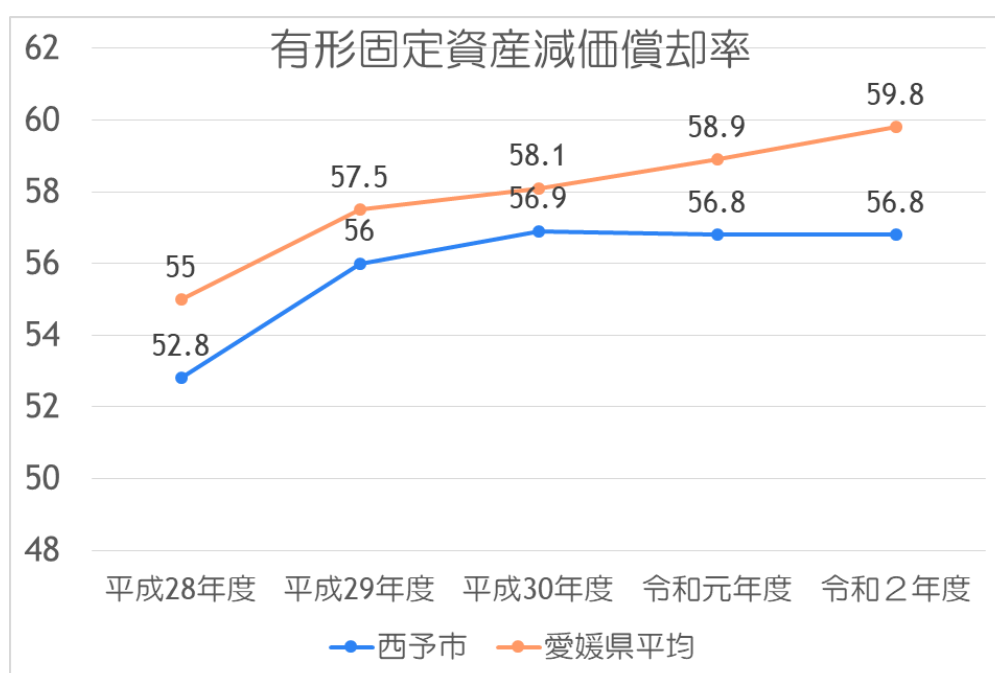
先に示したように、公共建築物の約62.6%が建築から30年以上経過しており、10年後に建築から30年を超える施設の割合は約81.4%にも及ぶことから、計画的な施設等の老朽化対策、集約化などに取り組んでいく必要があることを示しています。

なお、長寿命化工事による使用期間の延長などの効果がこの比率に反映されないため、施設の老朽度合いや危険度などを直接的に示すものではありません。

算定式

$$\text{有形固定資産減価償却率} = \frac{\text{減価償却累計額}}{\text{有形固定資産合計} - \text{土地等の非償却資産} + \text{減価償却累計額}}$$

*非償却資産とは、使用や時の経過を通じて価値が減少しないものをいう。
具体的には、有形固定資産のうち、土地や立木、建設仮勘定を指す。



(3) 過去に行った対策の概要

ア 公共施設マネジメントの推進

- 令和2年度に、公共施設の現状と課題を共通認識するため、職員を対象とした公共施設マネジメントに関する説明会を実施し、総合管理計画及び個別施設計画の必要性を共有するとともに、各施設の点検・評価等の調査に結びました。
- 施設ごとの劣化状況調査を実施し、屋根、外壁、内部仕上、電気、機械等について点検・診断を行い、公共施設マネジメントシステムへ入力後、システムにより情報共有を図りました。
- 外部の人材を招へいし、個別施設計画の策定に向けて、施設の整備状況や利用内容、管理運営手法などを分析し、安全性、必要性、有効性、効率性等の視点から施設の評価を行い、施設の今後の方向性を整理しました。
- 庁内におけるマネジメントを進める体制の確立を図ることを目的として、令和4年度に公共施設マネジメント会議及び公共施設マネジメント会議幹事会、作業部会メンバーに対して、個別施設計画策定後の展開について研修会を開催し、令和5年から個別施設計画をスタートさせるにあたって、関係課の役割を確認しました。

イ 公共施設の配置の見直し

総合管理計画の「保有施設の総量縮減」「統廃合・複合化の推進」「公民連携による財源の確保」「マネジメント体制の確立」という公共施設等の管理に関する基本的な考え方に基づき、以下のとおり取り組んでいます。

- 民間事業者で運営することが望ましいと判断し、民間事業者の企画力やノウハウを活用しながら、地域経済の活性化、交流人口の拡大につなげるが見込める施設について、民間事業者へそれぞれ譲渡〔①農業公園（ほわいとファーム）、②西予市健康保養地中核施設（クアテルメ）、③宝泉坊ロッジ（第1ロッジ）、④多目的交流促進施設（第2ロッジ）〕や無償貸付け〔⑤宇和游の里健康センター〕を行っています。
- 施設の老朽化による明浜支所の建替えの際に、複合施設化（明浜支所、西予市消防署明浜救急出張所、西予市明浜支所本部指揮班車庫）を図り、建替えの前の3施設の合計床面積1,558.54㎡を1,417.18㎡としています。
また、野村支所においても、老朽化による支所の建替えの際に、複合施設化（JAひがしうわ野村支店・愛媛信用金庫野村支店・西予警察署野村交番）を図り、建替えの前の野村支所の床面積3,085.63㎡を2,431.82㎡としています。

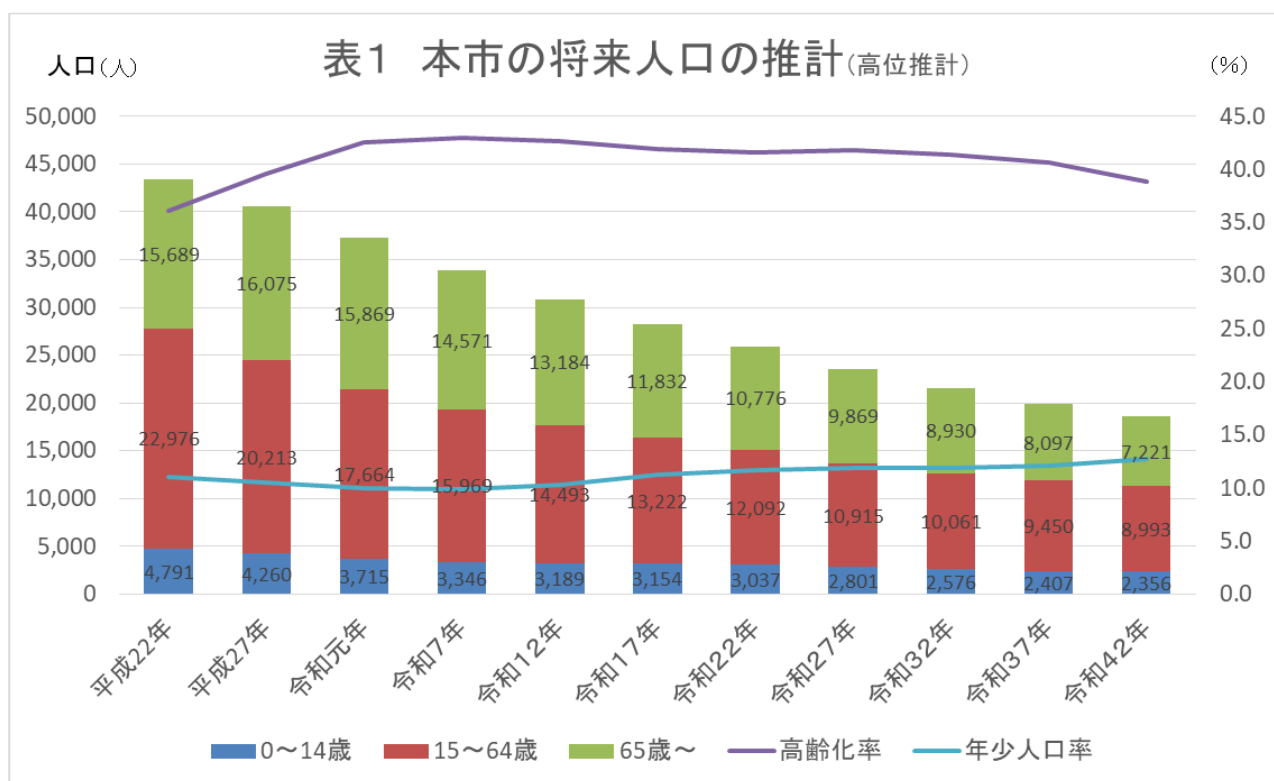
2. 総人口や年代別人口についての今後の見通し

(1) 人口の推計

本市の人口は、1950年（昭和25年）の87,940人をピークに減少を続けており、2020年度（令和2年度）の国勢調査では、35,388人となっています。

特に、生産年齢人口と年少人口の減少が顕著で、高齢化率は44.0%に上昇しています。

本市の目指す将来人口等を示した「第2期西予市人口ビジョン」では、2060年（令和42年）には、人口が18,570人（高位推計）となり、令和元（2019）年度の値に比べ、人口では50.1%の減少が見込まれています。また、年少人口率は12.7%、高齢化率は38.9%となると推計されており、今後さらに少子高齢化は進展するものと見込まれます。



(2) 社会状況の変化への対応

人口減少、少子高齢化、財政硬直化など社会状況が刻々と変化し、福祉や子育て、健康、教育、産業などの行政ニーズが複雑化・多様化する中で、行政サービスの提供や地域の課題のためには、これまで以上にきめ細やかに対応していくことが必要となります。

各種サービスの拠点として、また、課題解決に向けた市民の活動の場として、今後とも安全・快適な公共施設を提供していくとともに、公民館の地域づくり活動センター化を進めるなど、地域力・民間活力を活用した効果的・効率的な管理運営手法の導入を目指しています。

3. 公共施設等の維持管理・更新等に係る中長期的な経費の見込みやこれらの経費に充当可能な地方債・基金等の財源の見込み等

(1) 更新等経費に充当可能な地方債、基金等の財源の見込み

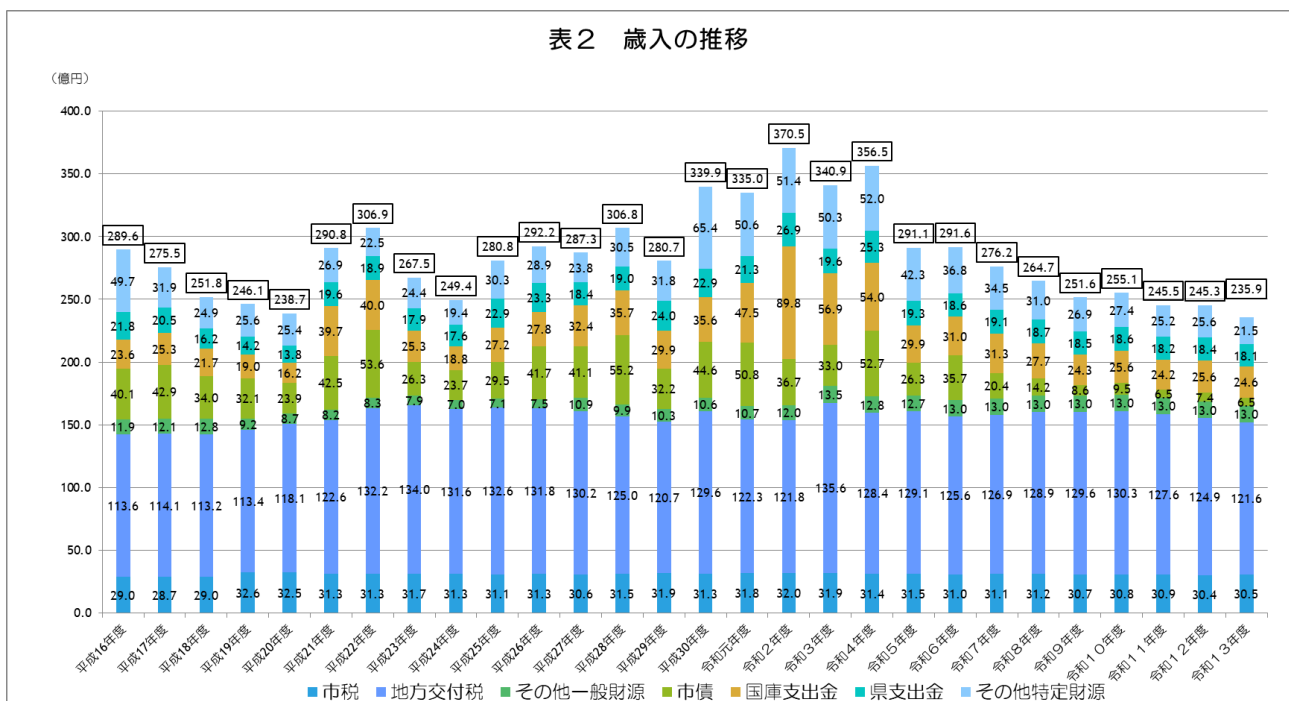
本市は、平成16年度の合併以降、財政力指数が0.24から0.28の間で推移しており、市税等の自主財源が乏しく、地方交付税や国・県支出金に依存している財政構造となっています。今後も財政基盤となる市税等の確保については、企業誘致や起業による雇用拡大等に積極的に取り組みますが、大幅な増収を見込むことは困難である一方、高齢化の進展に伴う社会保障関係経費の増嵩や公共施設等の維持・更新、「西予市新市まちづくり計画（建設計画）」に基づく対応もあり、歳出の増加は避けられない状況となっています。

ア 歳入の推移

主な自主財源である市税は、税制改正を伴いながら30億円前後で推移しており、地方交付税が歳入総額の約3割を占めています。

公共施設の大規模な整備を実施した年度においては、国・県支出金のほか市債を財源としているため、歳入に占める割合が高くなっていますが、市債については、可能な限り地方交付税に措置される過疎対策事業債（措置率70%）、辺地対策事業債（措置率80%）、旧合併特例債（措置率70%）など財政的に有利なものを活用しています。

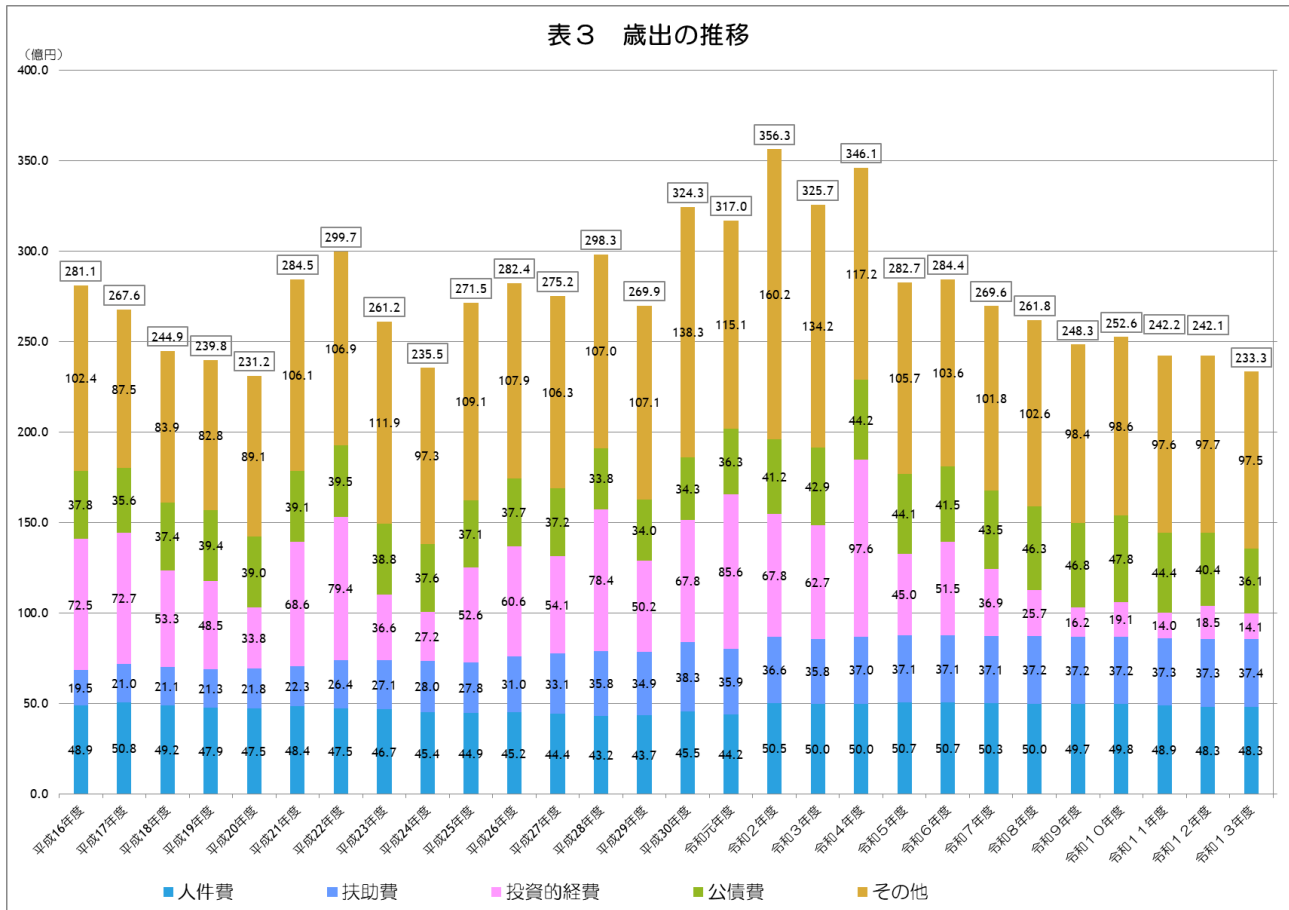
今後、地域経済の低迷や人口減少、少子高齢化の進展により市税収入に大幅な伸びが期待できない状況にあり、歳入全体の約3割を占める地方交付税についても合併市町村に対する特例措置の終了に伴い減少しているなど、歳入全体の減少傾向が見込まれます。



注：令和4年5月時点の推計であり、諸事情により数値は変わる場合があります。

イ 歳出の見込み

まちづくり計画に基づき、国・県支出金、市債など、調達可能な財源を確保し事業を実施しています。今後、人口構造の変化等により扶助費など社会保障関係経費の増嵩が見込まれるとともに、公共建築物やインフラ資産の整備に充てた地方債の元利償還金の伸びなどもあり、公共施設等の改修等や更新に十分な財源を確保することは難しくなることが予測されます。



注：令和4年5月時点の推計であり、諸事情により数値は変わる場合があります。

ウ 充当可能な地方債・基金等の財源の見込み

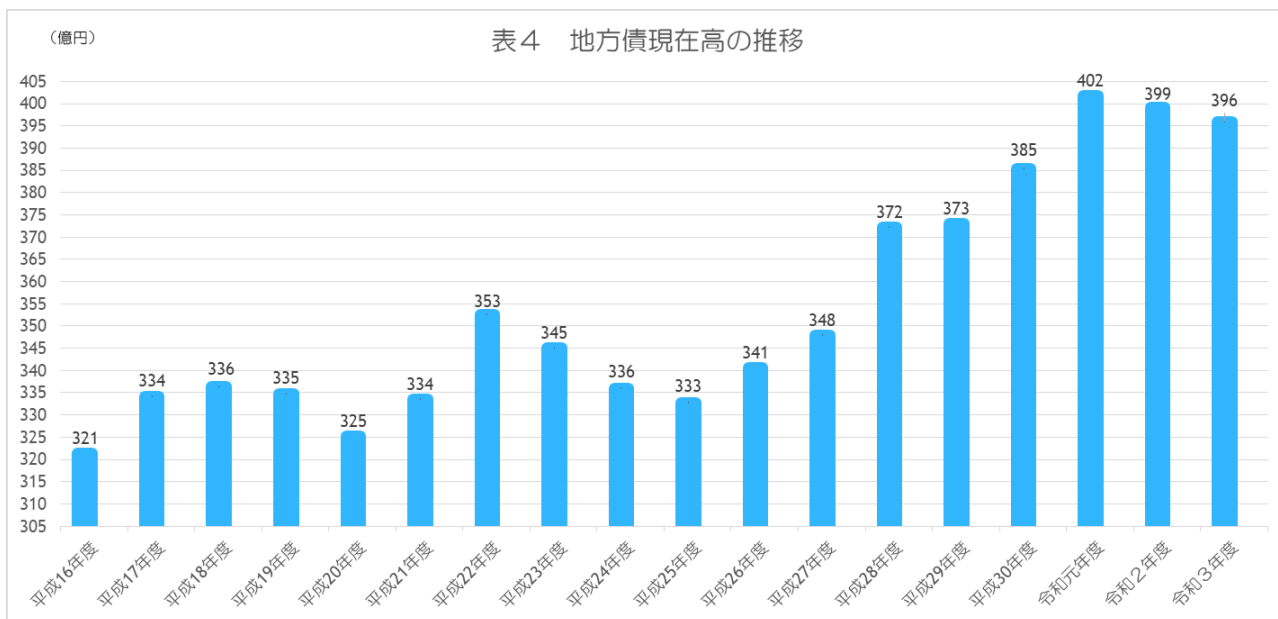
財政状況がますます厳しくなる一方で、公共施設等の維持更新には多額の費用がかかります。

今後、施設の改修や更新等に当たっては、一般財源のほか地方債を活用しますが、既に地方債残高は396億円（令和3年度）に及んでおり、元利償還金は約43億円となり、市税や地方交付税等の一般財源に占める元利償還金の割合は24.5%に達しています。

負担の公平性の観点から地方債の活用は必要ですが、財政の健全化にも留意して、例えば、当該年度の新たな地方債の発行は当該年度の元金償還額以下とすることなどを原則に、過疎対策事業債や公共施設等適正管理推進事業債などの有利な地方債を活用します。

また、改修や更新等が集中する時期に備え、目標額を定め、たうえで「公共施設整備基金」への積み立てを行います。

インフラ整備については、社会資本整備総合交付金や道路メンテナンス事業補助金をはじめとする国庫補助制度を積極的に活用します。

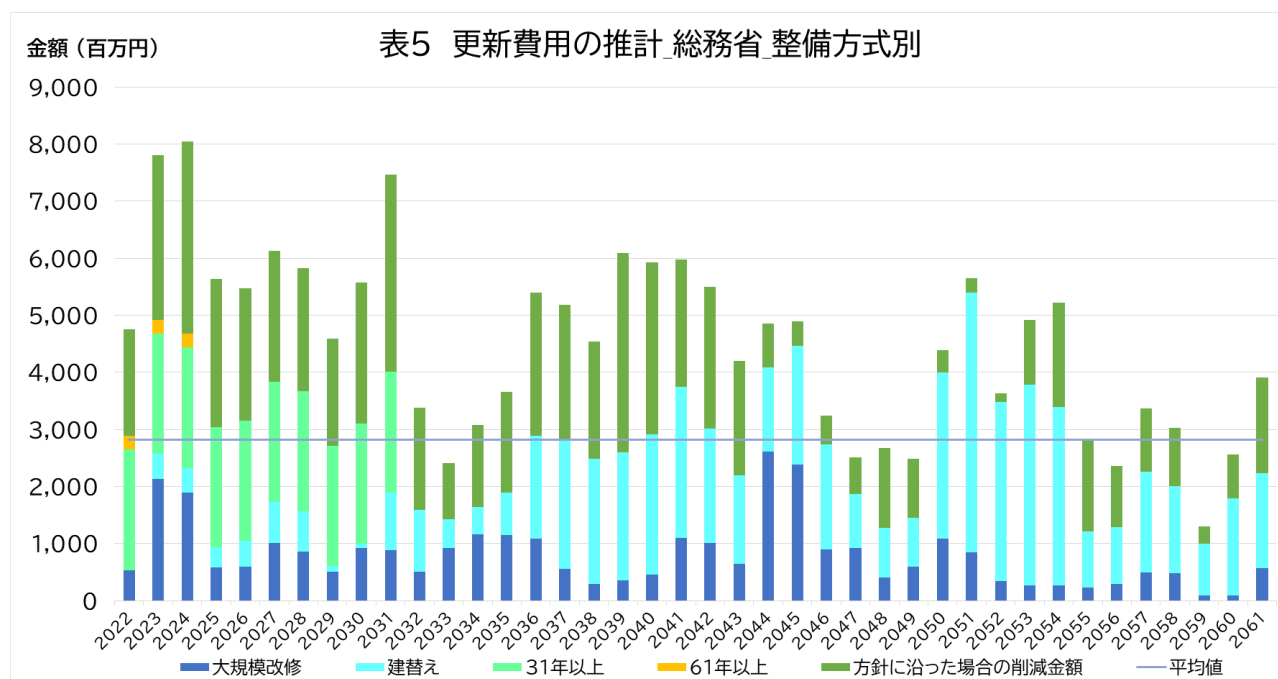


（2）公共施設等の維持管理・更新等に係る中長期的な経費の見込み

本市が現在保有する公共建築物を今後も従来と同じ手法（耐用年数60年の場合は、30年経過の段階で大規模改修を行い、60年で建替え）で今後も保有し続けると仮定した場合に必要な更新費用等の将来コストは、40年間で1,130.3億円、年平均で28.3億円となります。

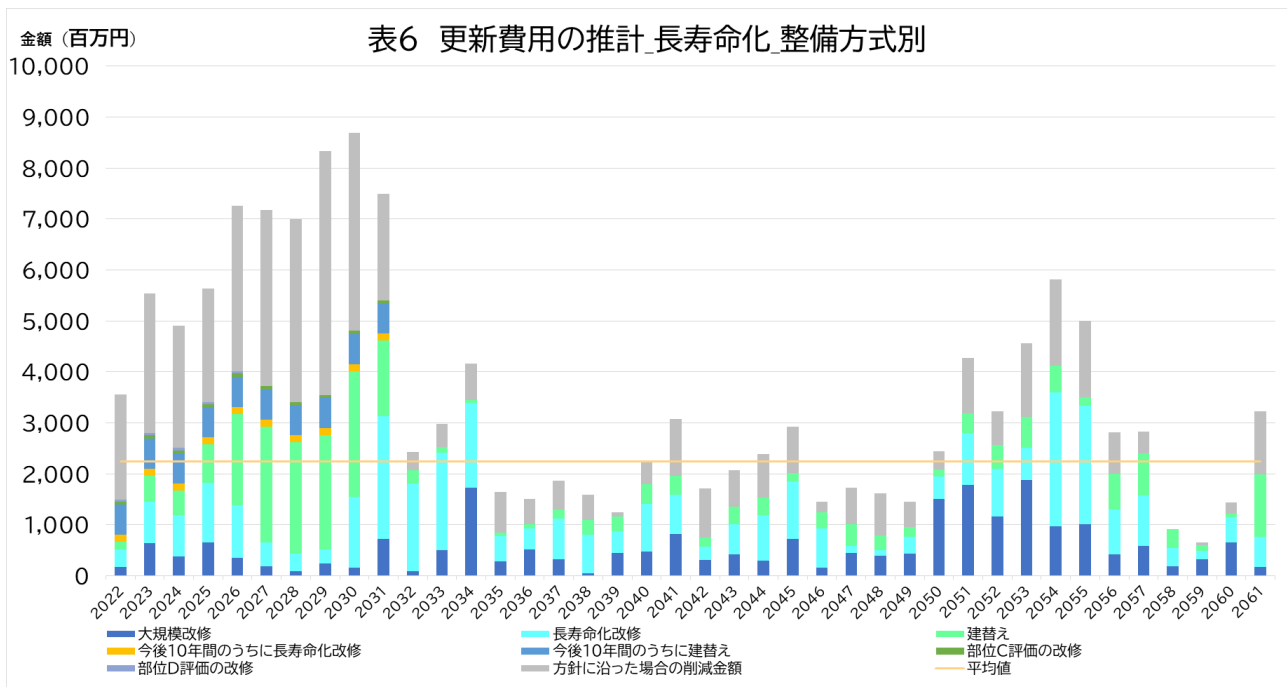
① 総務省整備方式別

建物の状況 40年間で1,130.3億円、年平均で28.3億円となります。

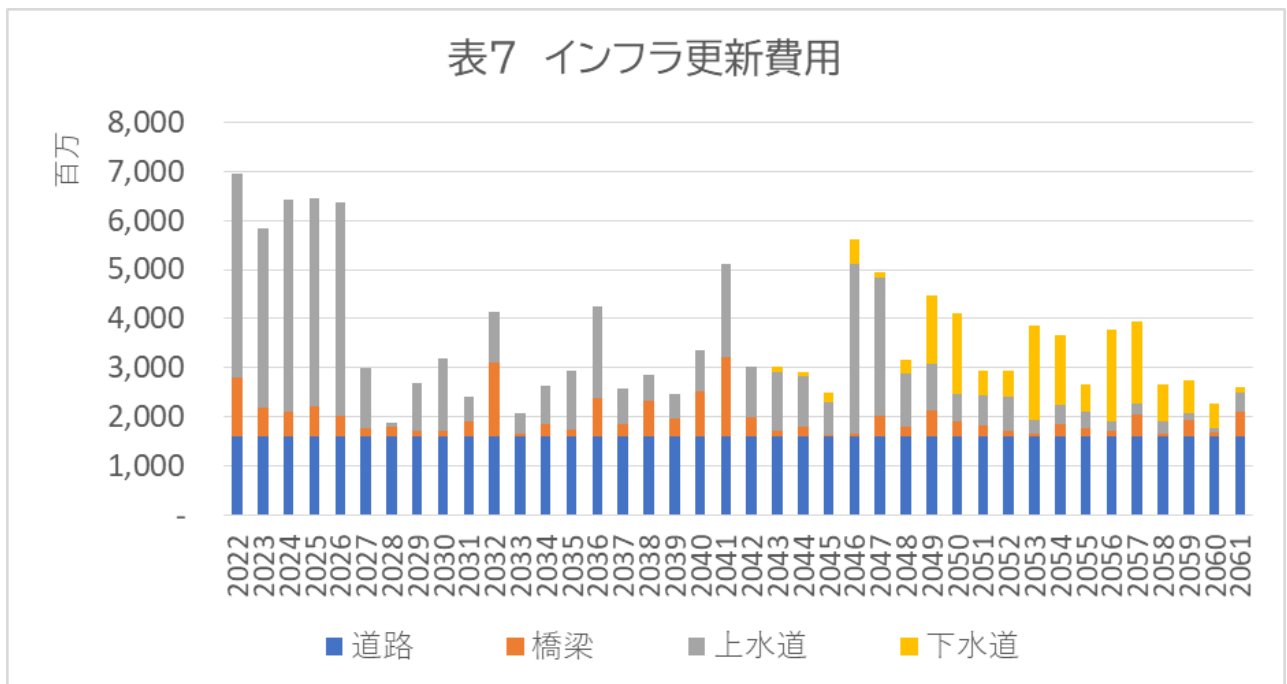


② 長寿命化整備方式別

建物の状況 40年間で896.3億円、年平均で22.4億円となります。



③ インフラ施設の状況 40年間で1,453.5億円、年平均で36.3億円となります。



④ 総務省整備方式別

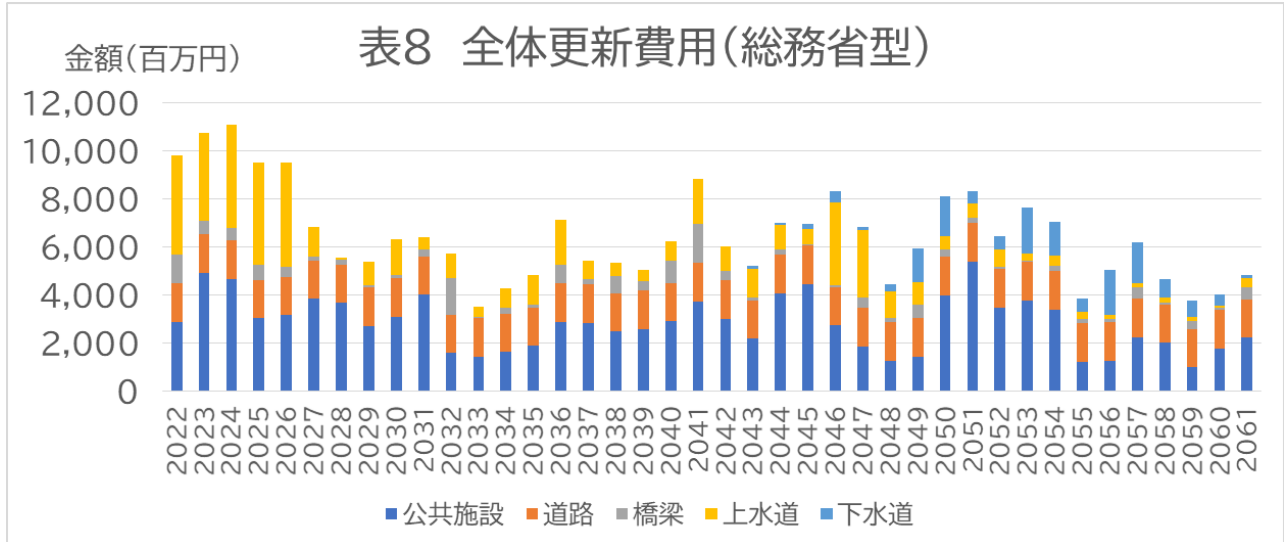
全体更新費用 40年間で2,583.8億円、年平均で64.6億円となります。



今後40年間更新費用
2583.8億円



1年あたり整備額
64.6億円

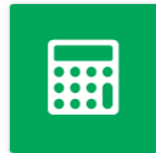


⑤ 長寿命化整備方式別

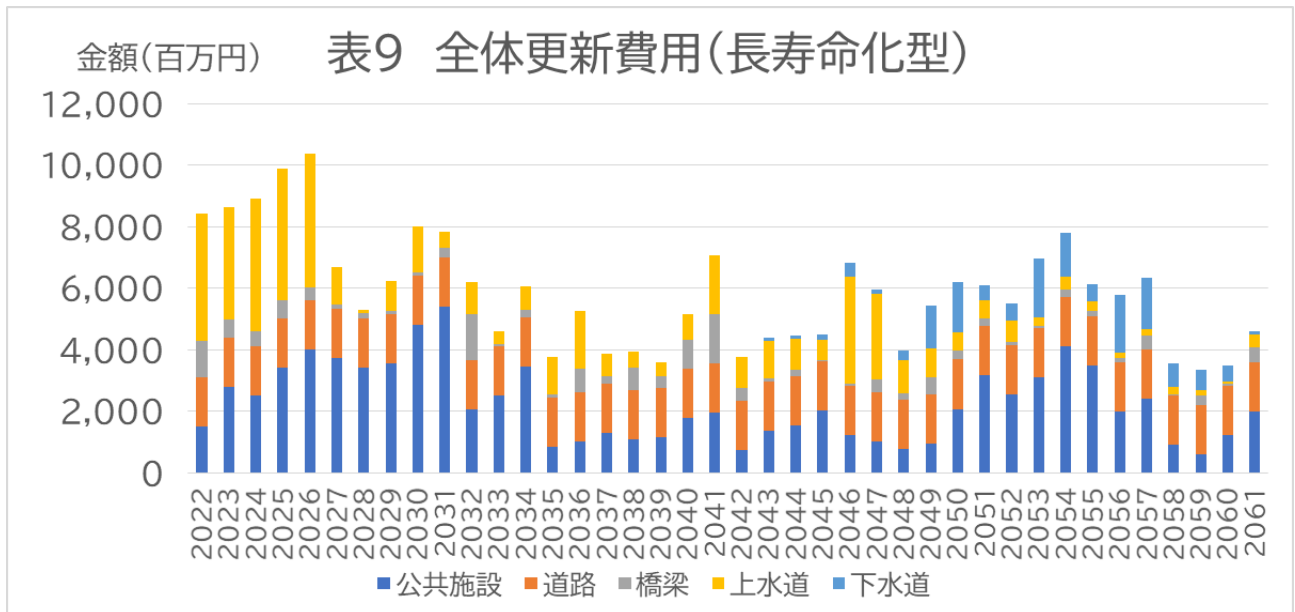
全体更新費用 40年間で2,349.8億円、年平均で58.7億円となります。



今後40年間更新費用
2349.8億円



1年あたり整備額
58.7億円



第3章 公共施設等の総合的かつ計画的な管理に関する基本的な方針

1. 現状と課題の整理

(1) 老朽化等への対応

これまで、昭和40年代後半から昭和50年代にかけて集中的に公共施設を整備しており、建築後30年以上経過した建物は全体の62.6%を占め、今後10年以内に建築後30年を超える施設を含めると建物全体の81.4%が30年を超える施設となり、老朽化が進んでいきます。

また、インフラ資産も40～60年とされる耐用年数を超える施設は急速に増加していきます。

安全で快適に公共施設を維持管理・運営するとともに、次代の市民に健全な状態で継承するため、老朽化への対応についての的確に実施していきます。

(2) 限られた財源での対応と費用の平準化

今後、施設の維持管理費・更新等については、40年間で2,349.8億円、年平均で58.7億円と見込まれます。

施設の維持管理は、個別施設計画に基づき、公共施設の再編・再配置を計画的かつ着実に進めていくとともに、安全性や機能性の維持、ライフサイクルコストの縮減、財政負担の平準化を図るため、公共施設予防保全計画と公共施設除却計画、インフラについても種別ごとに長寿命化計画を策定し、計画的な対応をしていきます。

(3) 市民ニーズの変化への対応

人口減少や少子高齢化の進展により、地域社会を取り巻く課題が多様化しており、市民ニーズや地域ニーズが変化しています。個別施設計画を進める中で、公共施設が担う役割や今後のあり方を検証するとともに、既存施設の用途変更や多機能化・複合化などを推進して、時代の変化に対応した行政サービスを提供していきます。

2. 基本目標

(ア) 機能・サービスの最適化

まちづくりの施策を実現するための公共施設の役割とその利用状況などを踏まえ、施設の役割に則した使い方となっているか、当該施設でなければ提供できないサービスか、今後も必要なサービスかなどを検証して、機能・サービスの最適化を進めます。

上記により、公共施設（建物）を廃止する場合でも、実施しているサービス（機能）を今後も継続する必要がある場合は、他施設でサービス提供を行うなどの代替策を講じます。

（イ）施設保有量の最適化

今後の人口推移や財政状況など、社会環境の変化に対応するためには、機能・サービスの最適化とともに、公共施設の保有量についても最適化を図る必要があります。

公共施設個別施設計画において施設の方向性を判断していることから、公共施設の保有量（延床面積）を今後40年間で20%削減することを目標とします。

削減目標については、今後の社会情勢の変化、財政状況、人口動向等に応じて適宜見直しを行っていきます。

なお、インフラ施設については、市民生活や経済活動を支えるライフラインであることから、原則保有量の削減等は想定しないこととします。

（ウ）効率的な施設運営

公共建築物の管理運営は、市の直営施設が462施設で、指定管理等の民間活力を活用して運営している施設が42施設となっています。

効果的かつ効率的な施設管理を進めるため、施設の性質に応じて、市の直営から、地域力・民間活力を活用した管理運営手法（指定管理者制度等）の導入を図ります。その際、西予市指定管理者制度運用指針に基づき、要求水準の明確化を図るとともに、モニタリング評価を強化し、指定管理者制度の適切な運用を図ります。

民間活力の導入に当たっては、サウンディング型市場調査等を駆使し、民間事業者の実情に沿った条件等を整理するほか、民間のノウハウを最大限に活用する統括的管理業務委託の導入を検討します。

また、施設の管理運営費に占める施設利用料の割合は29.6%である実態を踏まえ、施設を利用する市民と利用しない市民との公平性の観点から、受益者負担の適正化を図ります。

（エ）長寿命化の推進

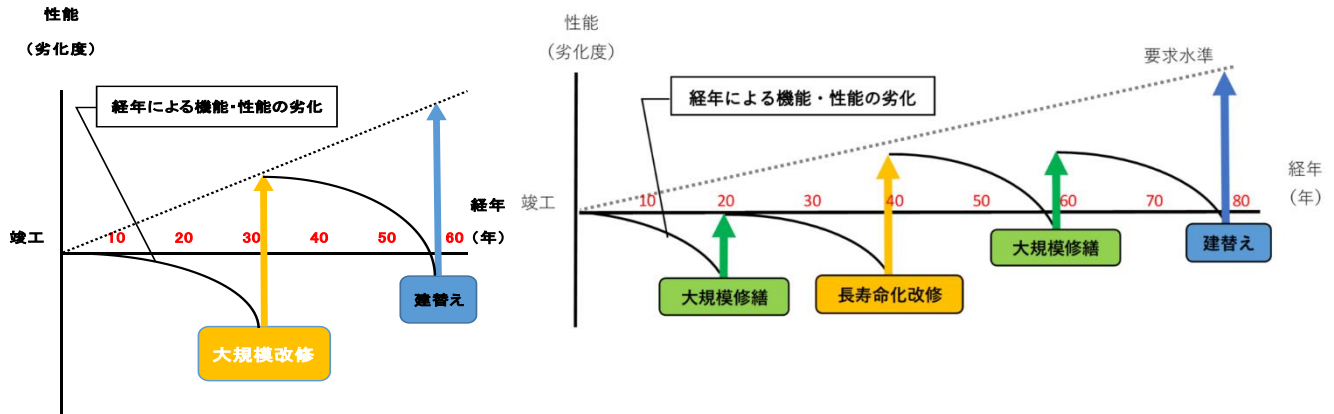
公共建築物については、施設に不具合が生じてから対応する「事後保全型」の管理から、点検・診断によって計画的な改修等を行う「予防保全型」の管理に転換し、施設の長寿命化を進めるとともに、庁内態勢の整備を検討します。

従来からの改修

建築から30年後、大規模改修として建築から60年後、建替えの時期としています。

維持(長寿命化改修)

建築から40年後、長寿命化改修として建築から80年後建替え、その中間年となる20年後と60年後に大規模修繕を実施するサイクルとしています。



また、インフラ資産は、市民生活や地域経済を支える基盤であり、安全性を確保しつつ必要な機能を確実に発揮し続けることが重要であるため、定期的な点検・診断により施設の状態を正確に把握するとともに、計画的・予防的な維持管理、修繕等を行うことによって、施設の長寿命化を進めます。

長寿命化の推進に当たっては、効率的で効果的な維持更新手法の導入を進め、ライフサイクルコストの縮減を図ります。

3. 目標達成に向けた取り組み方針

(ア) 点検・診断等の実施方針

法定点検や自主点検を確実にを行い、施設の状態や点検履歴等の情報共有を図り、効果的・効率的な施設改修等に反映します。また、施設管理者の点検の効率化を図るため、点検すべき項目やポイント等を整理した点検マニュアルの整備や職員研修会を実施するなど、体制強化に取り組めます。

(イ) 維持管理・更新等の実施方針

点検・診断の結果を踏まえ、劣化状況や該当部位などに応じて、計画的に維持管理・修繕・更新等を行い、ライフサイクルコストの軽減・平準化を図ります。

特に、公共施設等の維持管理・改修等は予防保全を基本とし、性能や機能の維持回復に努めます。

施設の整備更新に当たっては、一定の区域を設定し、エリア内にある公共施設の利用実態を精査したうえで、周辺施設との多機能化・複合化を図ります。

(ウ) 安全確保の実施方針

点検・診断によって危険性が認められた場合は、使用の一時中止や緊急修繕などを含めて速やかに必要な対策を講じます。

なお、利用見込みがなく、危険度が高いと判断した場合は、取り壊しにより安全確保に努めます。

(エ) 耐震化の実施方針

今後も継続的に使用する公共施設については、西予市耐震改修促進計画や関係法令を踏まえ、必要な耐震性能を確保します。

インフラ資産については、それぞれの長寿命化計画等に基づき、災害等のリスクや市民生活への影響を最小限に抑えるため、計画的に耐震化を図ります。

(オ) 長寿命化の実施方針

公共施設については、安全性や機能性の維持、ライフサイクルコストの縮減、財政負担の平準化を図るため、部位ごとに劣化状況等を評価して改修等の優先順位を定める「西予市公共施設予防保全計画」（令和6年度策定予定）に基づき、計画的かつ効率的に長寿命化を進めます。

インフラ資産については、財政負担の平準化等を考慮しながら、それぞれの長寿命化計画等に基づいて、適切に対応します。

(カ) ユニバーサルデザインの推進方針

公共施設の改修や更新等に際しては、段差解消や分かりやすい標識の整備を行うなど、年齢や性別、障がいの有無、国籍等の違いに関係なく、誰もが安全かつ快適に利用できるよう、ユニバーサルデザイン化を進めます。

(キ) 脱炭素化の推進方針

温室効果ガスの排出の量の削減等のための措置に関する計画の内容を踏まえ、公共施設等の改修等を行う場合においては、太陽光発電やLED照明の導入等、脱炭素化の取組を計画的に実施し、建築物のエネルギー消費量の削減を図ります。

(ク) 各種計画及び国管理施設との連携

総合管理計画における長寿命化や、公共施設の総量の最適化を目指すといった全体目標に適合した内容において、西予市都市計画マスタープラン、西予市過疎地域持続的発展計画等の策定の際には、整合性をとったうえで推進していきます。

なお、国が管理する施設とも連携をとり、維持管理の効率化に努めます。

(ケ) 統合や廃止の推進方針

公共施設の安全性・必要性・有効性・効率性を評価し、統廃合、機能の集約化、複合化、転用等の方向性を示す「西予市公共施設個別施設計画」を策定し、着実に取り組むとともに、余剰施設については、サウンディング型市場調査等により民間への売却等を行い、施設保有量の最適化を図ります。

施設再編の主なパターンは以下のとおりです。

| | | |
|-----------------------|--|--|
| <p>統廃合 (集約化)</p> | <p>同一の機能を持つ複数の施設について、稼働率や近接性等を考慮して一つの建物に統合すること。</p> | |
| <p>複合化 (多機能化)</p> | <p>異なる機能を持つ施設を統合することによって、一つ建物に複数の機能を持たせるようにすること。</p> | |
| <p>広域化</p> | <p>近隣自治体との地域間連携を図り、市内外の住民が利用できる施設を広域で共同設置すること。</p> | |
| <p>地域・民間 活力導入</p> | <p>地域団体や民間事業者等に施設の譲渡や売却、貸付等を行うこと。</p> | |
| <p>転用</p> | <p>統廃合や複合化等で不要となった施設やスペースを、他用途の施設として活用すること。</p> | |
| <p>廃止</p> | <p>既に役割を終え、今後、利活用の見込みのない施設について、建物の解体、除却を行うこと。</p> | |

(コ) 新規施設の抑制に関する方針

原則として、基本目標に掲げる保有量の最適化を目指す観点から、新たな行政需要への対応については既存施設の有効活用を原則とし、新規の公共施設の整備・更新を行う場合は、複合化、用途変更、集約化、建替えなどを公共施設マネジメント会議において総合的に判断し、総量の最適化を目指します。

(サ) 自主財源の確保に関する方針

公共施設の使用料の見直しや減額・免除規定のあり方を検討し、受益者負担の適正化を進めます。また、広告収入の確保、余剰施設の売却や貸付け、ネーミングライツ等により自主財源の確保に努めます。

(シ) PPP・PFIの活用方針

公共施設やインフラ資産の大規模な改修や更新に当たっては、民間の技術・ノウハウ・資金等を活用した官民連携手法（PPP/PFI）の導入や包括的民間委託などの導入を検討し、市民サービスの向上及び財政負担の軽減を図ります。

(ス) 広域連携に関する方針

県や近隣自治体との連携による公共施設の広域化（共同利用・共同運営・共同設置）を検討し、市民サービスの向上、既存施設の有効活用、管理運営の効率化を図ります。

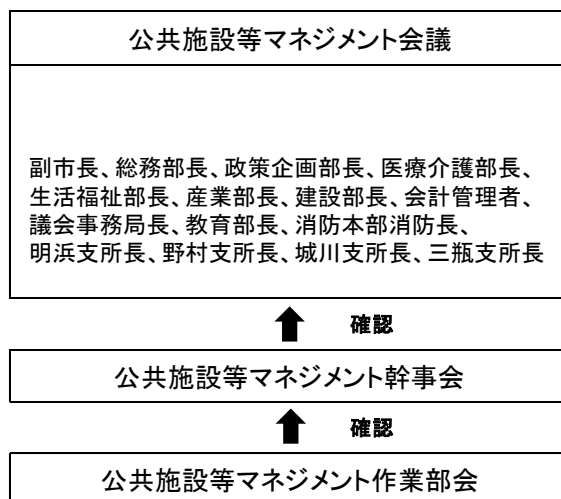
4. 総合的かつ計画的な管理を実現するための体制の構築及び情報管理・共有方策

(ア) 公共施設等マネジメント推進会議の設置と機能強化

- 本計画を推進し、総合的にマネジメントするため、部長級で構成する「公共施設等マネジメント会議」と、課長級で構成する「公共施設等マネジメント幹事会」、財政課・建設課・政策推進課で構成する「公共施設等マネジメント作業部会」により、推進体制を整備します。

| 組織名 | 役割 | 構成員 |
|-----------------|-------------------------|----------------|
| 公共施設等マネジメント会議 | 計画実施状況の確認 跡地施設の利活用検討 | 副市長及び 部長級職員 |
| 公共施設等マネジメント幹事会 | 計画内容の見直し協議・ 検討 | 関連部局 課長級職員 |
| 公共施設等マネジメント作業部会 | 計画の進捗状況把握 | 施設等担当 係長等 |

体制図



- 施設の必要性や機能のあり方、周辺施設との複合化、施設の整備水準、整備手法、バリアフリー化、環境対応、管理運営手法等についての諸課題について「公共施設等マネジメント会議」で検討します。

(イ) 公共施設マネジメントシステムによる情報の管理・活用

当市は、令和2年度に公共施設マネジメントシステムを導入するとともに、資産管理システム（固定資産台帳等）とGISを統合したシステムを導入しています。

今後、施設の改修・修繕のための老朽化の状況確認や公共施設の再編・再配置施設のための統合、集約化を進めるうえで、施設の状態を常に把握できることが重要なことから、これらのシステムを活用し情報共有を図ります。

(ウ) 新たな技術等の導入

現在、各施設の維持管理業務については、各施設担当課が適宜、目視により点検するとともに、必要な修繕等について事後的に対応しています。

今後は、ICTやドローン等の新技術の活用について検討し、作業の効率化を図ります。

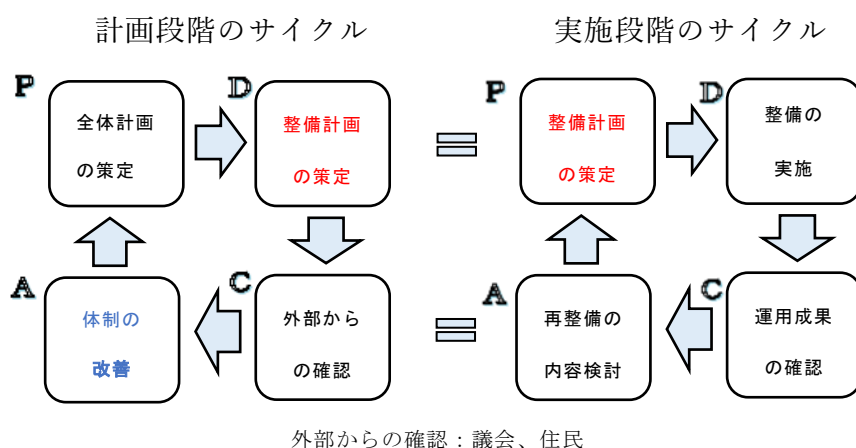
5. 計画の定期的な検証・見直し

(ア) 市民との情報共有

公共施設マネジメントを進めるためには市民の理解が必要不可欠なことから、市の公共施設マネジメントに関する情報をホームページやSNS、市広報などでわかりやすく提供し、情報共有を図ります。また必要に応じて、市民アンケート、懇談会等を開催し、市民の意見集約を行います。

(イ) フォローアップの実施

公共施設等を総合的かつ計画的に管理し、本計画に基づく取り組みを着実に推進するため、計画の進捗状況等を定期的に検証するフォローアップ体制を構築し、計画の見直し等を適宜進め、P-D-C-Aサイクルを確立します。



計画段階のサイクルの「体制を改善」(図)することにより「全体計画の策定」の品質があがり、その成果が整備計画の策定に反映され、整備計画の内容について「外部からの確認」をすることで、明確になった課題には「体制の改善」で対応します。計画段階の「体制の改善」を機能させて、実施段階のP D C Aサイクルに移行します。

出典(堤 洋樹 編著、「公共施設のしまいかた」、学芸出版社、発行年2019年11月20日、190ページ)

第4章 施設類型ごとの管理に関する基本的な方針

個別施設計画策定過程の中で示している、各分野の基本的な考え方を示します。

1. 公共建築物

(1) 市民文化系施設

① 公民館及び分館

| 番号 | 施設名 | 建築年 | 経過年数 | 延床面積(m ²) | 施設番号 | 番号 | 施設名 | 建築年 | 経過年数 | 延床面積(m ²) | 施設番号 |
|----|-----------------------|------|------|-----------------------|------|----|----------------|------|------|-----------------------|------|
| 1 | 西予市依津公民館 | 1985 | 37 | 577.68 | 355 | 23 | 西予市三瓶東公民館 | 1990 | 32 | 三瓶文化会館(文化施設)に含む | 117 |
| 2 | 西予市狩江公民館 | 1986 | 36 | 802.00 | 123 | 24 | 西予市三瓶東公民館第1分館 | 1977 | 45 | 387.94 | 149 |
| 3 | 西予市明浜町民会館 西予市高山公民館 | 1980 | 42 | 1,219.00 | 122 | 25 | 西予市三瓶東公民館第2分館 | 1973 | 49 | 212.14 | 150 |
| 4 | 西予市田之浜公民館 | 1988 | 34 | 249.93 | 121 | 26 | 西予市三瓶東公民館第3分館 | 1983 | 39 | 400.50 | 151 |
| 5 | 西予市多田公民館 | 1985 | 37 | 730.62 | 125 | 27 | 西予市三瓶東公民館第4分館 | 1975 | 47 | 429.89 | 152 |
| 6 | 西予市中川公民館 | 1985 | 37 | 607.00 | 126 | 28 | 西予市三瓶東公民館第5分館 | 1975 | 47 | 562.81 | 153 |
| 7 | 西予市石城公民館 | 1980 | 42 | 548.00 | 127 | 29 | 西予市三瓶東公民館第6分館 | 1980 | 42 | 199.45 | 154 |
| 8 | 西予市中央公民館 | 1989 | 33 | 1,585.93 | 120 | 30 | 西予市三瓶東公民館第7分館 | 1978 | 44 | 220.00 | 155 |
| 9 | 西予市宇和公民館 | 1989 | 33 | 西予市中央公民館に含む | 120 | 31 | 西予市三瓶東公民館第8分館 | 2003 | 19 | 朝立ふれあいプラザ(高齢者福祉施設)に含む | 361 |
| 10 | 西予市下宇和公民館 | 1989 | 33 | 549.00 | 129 | 32 | 西予市三瓶東公民館和泉分館 | 1999 | 23 | 231.71 | 156 |
| 11 | 西予市明間公民館 | 1981 | 41 | 528.00 | 130 | 33 | 西予市三瓶東公民館鳴山分館 | 1965 | 57 | 120.07 | 157 |
| 12 | 西予市田之筋公民館 | 1976 | 46 | 603.00 | 128 | 34 | 西予市三瓶南公民館 | 1982 | 40 | 671.00 | 141 |
| 13 | 西予市野村公民館 | 1975 | 47 | 1,228.00 | 131 | 35 | 西予市三瓶南公民館有太刀分館 | 1982 | 40 | 165.39 | 143 |
| 14 | 西予市大和田公民館 | 1997 | 25 | 383.13 | 730 | 36 | 西予市三瓶南公民館蔵貫浦分館 | 1982 | 40 | 三瓶南公民館に含む | 141 |
| 15 | 西予市溪筋公民館 | 1983 | 39 | 632.45 | 132 | 37 | 西予市三瓶南公民館蔵貫分館 | 2004 | 18 | 蔵貫ふれあいプラザ(高齢者福祉施設)に含む | 362 |
| 16 | 西予市中筋公民館 | 1981 | 41 | 646.83 | 133 | 38 | 西予市三瓶南公民館皆江分館 | 1994 | 28 | 433.69 | 144 |
| 17 | 西予市横林公民館 | 1979 | 43 | 403.18 | 135 | 39 | 西予市三瓶南公民館下泊分館 | 1973 | 49 | 310.33 | 145 |
| 18 | 西予市惣川公民館 | 1984 | 38 | 652.80 | 136 | 40 | 西予市三瓶北公民館 | 1965 | 57 | 352.21 | 142 |
| 19 | 西予市遊子川公民館 | 1996 | 26 | 735.00 | 137 | 41 | 西予市三瓶北公民館垣生分館 | 1976 | 46 | 452.00 | 146 |
| 20 | 西予市土居公民館 | 1967 | 55 | 505.60 | 138 | 42 | 西予市三瓶北公民館二及分館 | 1965 | 57 | 三瓶北公民館に含む | 142 |
| 21 | 西予市高川公民館 | 1985 | 37 | 1,222.79 | 139 | 43 | 西予市三瓶北公民館長早分館 | 2004 | 18 | 184.11 | 147 |
| 22 | 西予市魚成公民館 | 1993 | 29 | 929.00 | 140 | 44 | 西予市三瓶北公民館周木分館 | 1972 | 50 | 362.50 | 148 |

「地域づくり活動センター」に位置付ける施設で、建築から概ね45年未満の施設はすべて耐震基準を満たしており、今後、計画的な改修を行い、長寿命化を図ります。概ね45年を超える施設については、他の施設への移転、若しくは他の機能との複合化を前提に建替えを検討します。

「地域の集会施設」としての施設で、耐震基準を満たしている施設は、地域と協議のうえ無償貸与し、施設改修等の措置を講じます。なお、地域に譲り受けの意向がある場合は無償譲渡します。地域に譲り受けの意向がない場合は、廃止(除却)します。

耐震基準を満たしていない施設は、施設の状態を十分説明した上で、地域に利用の意向がある場合は、無償貸与し、譲り受けの意向がある場合は無償譲渡します。

② 隣保館

| 番号 | 施設名 | 建築年 | 経過年数 | 延床面積(m ²) | 施設番号 |
|----|---------------|------|------|-----------------------|------|
| 1 | 西予市宇和小森会館 | 1973 | 49 | 215.00 | 165 |
| 2 | 仁土集会所 | 1987 | 35 | 66.00 | 167 |
| 3 | 西予市宇和ふれあいセンター | 1990 | 32 | 401.00 | 166 |

| 番号 | 施設名 | 建築年 | 経過年数 | 延床面積(m ²) | 施設番号 |
|----|--------|------|------|-----------------------|------|
| 4 | 日ノ地集会所 | 1982 | 40 | 109.58 | 158 |
| 5 | 川原集会所 | 1981 | 41 | 113.00 | 159 |

国庫補助金を活用して必要な改修等を検討します。

③ 文化施設

| 番号 | 施設名 | 建築年 | 経過年数 | 延床面積(m ²) | 施設番号 |
|----|-----------|------|------|-----------------------|------|
| 1 | 西予市依津文楽会館 | 1987 | 35 | 268.97 | 118 |
| 2 | 西予市宇和文化会館 | 1991 | 31 | 3,785.00 | 116 |

| 番号 | 施設名 | 建築年 | 経過年数 | 延床面積(m ²) | 施設番号 |
|----|-----------|------|------|-----------------------|------|
| 3 | 西予市三瓶文化会館 | 1990 | 32 | 4,282.29 | 117 |
| 4 | 西予市朝立会館 | 2015 | 7 | 762.46 | 119 |

公立文化施設には、市民の芸術・文化活動や生涯学習活動の場を提供することに加え、市民の文化ニーズに応じて質の高い芸術・文化に触れる機会を提供し、市民の創造的な芸術文化活動を支援する役割が求められています。

市民に芸術・文化活動の場を提供するとともに、質の高い芸術・文化の鑑賞の機会の提供を通じて市民の文化創造を図っていくため、4つの施設は当面継続するものの、現在の利用実態を精査し、今後のあり方について検討します。

(2) 社会教育系施設

① 図書館施設

| 番号 | 施設名 | 建築年 | 経過年数 | 延床面積(m ²) | 施設番号 |
|----|----------------|------------------------------|------|-----------------------|-------|
| 1 | 西予市図書交流館明浜分館 | 1980 | 42 | 48.00 | 122 |
| 2 | 西予市図書交流館 | 2019 | 3 | 2,170.81 | 22201 |
| 3 | 西予市図書交流館野村分館 | 2015 | 7 | 846.81 | 169 |
| 4 | 西予市図書交流館遊子川分館 | 1996 | 26 | 27.75 | 137 |
| 5 | 西予市図書交流館土居分館 | 1967 | 55 | 24.50 | 138 |
| 6 | 西予市図書交流館高川分館 | 1985 | 37 | 30.00 | 139 |
| 7 | 西予市図書交流館魚成分館 | 1993 | 29 | 31.00 | 140 |
| 8 | 西予市図書交流館三瓶分館 | 1990 | 32 | 350.00 | 117 |
| 9 | 西予市依津公民館(図書室) | 7-1 高齢者福祉施設・西予市明浜老人福祉センターに含む | | | 355 |
| 10 | 西予市狩江公民館(図書室) | 1-1 公民館及び分館・西予市狩江公民館に含む | | | 123 |
| 11 | 西予市多田公民館(図書室) | 1-1 公民館及び分館・西予市多田公民館に含む | | | 125 |
| 12 | 西予市下宇和公民館(図書室) | 1-1 公民館及び分館・西予市下宇和公民館に含む | | | 129 |

| 番号 | 施設名 | 建築年 | 経過年数 | 延床面積(m ²) | 施設番号 |
|----|-------------------|--------------------------|------|-----------------------|------|
| 13 | 西予市三瓶南公民館(図書室) | 1-1 公民館及び分館・西予市三瓶南公民館に含む | | | 141 |
| 14 | 西予市田之浜公民館(図書スペース) | 1-1 公民館及び分館・西予市田之浜公民館に含む | | | 121 |
| 15 | 西予市中川公民館(図書スペース) | 1-1 公民館及び分館・西予市中川公民館に含む | | | 126 |
| 16 | 西予市石城公民館(図書スペース) | 1-1 公民館及び分館・西予市石城公民館に含む | | | 127 |
| 17 | 西予市明間公民館(図書スペース) | 1-1 公民館及び分館・西予市明間公民館に含む | | | 130 |
| 18 | 西予市田之筋公民館(図書スペース) | 1-1 公民館及び分館・西予市田之筋公民館に含む | | | 128 |
| 19 | 西予市大和田公民館(図書スペース) | 1-1 公民館及び分館・西予市大和田公民館に含む | | | 730 |
| 20 | 西予市浜筋公民館(図書スペース) | 1-1 公民館及び分館・西予市浜筋公民館に含む | | | 132 |
| 21 | 西予市中筋公民館(図書スペース) | 1-1 公民館及び分館・西予市中筋公民館に含む | | | 133 |
| 22 | 西予市横林公民館(図書スペース) | 1-1 公民館及び分館・西予市横林公民館に含む | | | 135 |
| 23 | 西予市惣川公民館(図書スペース) | 1-1 公民館及び分館・西予市惣川公民館に含む | | | 136 |
| 24 | 西予市三瓶北公民館(図書スペース) | 1-1 公民館及び分館・西予市三瓶北公民館に含む | | | 142 |

西予市図書交流館と野村分館については、市民の生涯学習の拠点として計画的な改修を行い、長寿命化を図ります。それ以外の各分館については併設の計画にあわせて対応します。

② 博物館等

| 番号 | 施設名 | 建築年 | 経過年数 | 延床面積(m ²) | 施設番号 |
|----|-----------------|------|------|-----------------------|------|
| 1 | 西予市明浜歴史民俗資料館 | 1992 | 30 | 596.64 | 170 |
| 2 | 開明学校 | 1882 | 140 | 542.00 | 175 |
| 3 | 宇和民具館 | 2000 | 22 | 892.00 | 177 |
| 4 | 高野長英の隠れ家 | 不明 | - | 12.00 | 178 |
| 5 | 宇和米博物館(旧宇和町小学校) | 1990 | 32 | 2,441.00 | 182 |
| 6 | 宇和先哲記念館 | 1996 | 26 | 1,039.65 | 174 |
| 7 | 末光家住宅 | 1770 | 252 | 504.39 | 179 |
| 8 | 鳥居門 | 1834 | 188 | 35.76 | 180 |
| 9 | 旧武蔵 | 不明 | - | 164.46 | 181 |
| 10 | 考古センター | 1978 | 44 | 189.00 | 183 |

| 番号 | 施設名 | 建築年 | 経過年数 | 延床面積(m ²) | 施設番号 |
|----|-------------------------------|------|------|-----------------------|-------|
| 11 | 西予市野村茅葺き民家交流館 土居家 | 1827 | 195 | 496.00 | 184 |
| | 西予市野村農村体験交流館・ 西予市野村農村文化伝承棟 | 2002 | 20 | 179.00 | |
| 12 | 西予市城川文書館 | 不明 | - | 150.00 | 173 |
| 13 | 西予市城川どろんこ祭り保存館 | 1995 | 27 | 299.00 | 185 |
| 14 | 西予市ギャラリーしろかわ | 1993 | 29 | 1,104.20 | 187 |
| 15 | 西予市城川地質館 | 1992 | 30 | 343.50 | 188 |
| 16 | 西予市城川歴史民俗資料館 | 1975 | 47 | 140.00 | 171 |
| 17 | 西予市城川郷土文化保存伝習施設 | 1981 | 41 | 413.20 | 172 |
| 18 | 四国西予ジオミュージアム | 2021 | 1 | 1,102.20 | 22263 |

国等の登録有形指定文化財など、新たに策定する文化財保存活用地域計画に基づき、法令等に従い、必要な補修を行い保存利活用を図ります。

上記以外の施設については、西予市の歴史・文化等を後世に引き継ぎ、西予市らしさを学習し理解するために重要な役割を果たしていることから、テーマ性を備えた施設と生活文化に関する文化等の展示施設に分類し、今後の利活用及び配置のあり方について検討します。

(3) スポーツ・レクリエーション系施設

① スポーツ施設

| 番号 | 施設名 | 建築年 | 経過年数 | 延床面積(m ²) | 施設番号 |
|----|---------------|------|------|-----------------------|-------|
| 1 | 西予市宇和運動公園 | 1978 | 44 | 5,163.19 | 194 |
| 2 | 西予市野村運動公園 | 1985 | 37 | 681.05 | 220 |
| 3 | 西予市城川総合運動公園 | 1985 | 37 | 1,385.25 | 201 |
| 4 | 西予市明浜狩江地区体育館 | 1981 | 41 | 680.00 | 192 |
| 5 | 西予市明浜西体育館 | 1972 | 50 | 1,079.00 | 193 |
| 6 | 西予市明浜高山地区体育館 | 1976 | 46 | 542.00 | 191 |
| 7 | 西予市明浜田之浜地区体育館 | 2001 | 21 | 458.00 | 190 |
| 8 | 西予市宇和明間地区体育館 | 1984 | 38 | 680.00 | 22113 |
| 9 | 西予市乙亥会館 | 2005 | 17 | 5,428.29 | 195 |
| 10 | 西予市野村体育館 | 1980 | 42 | 1,407.01 | 196 |
| 11 | 西予市野村大和田地区体育館 | 1984 | 38 | 645.00 | 199 |
| 12 | 西予市野村溪筋地区体育館 | 1965 | 57 | 508.00 | 197 |
| 13 | 西予市野村中筋地区体育館 | 1979 | 43 | 639.00 | 198 |
| 14 | 西予市野村河成地区体育館 | 1981 | 41 | 585.00 | 200 |
| 15 | 西予市城川遊子川地区体育館 | 1980 | 42 | 532.00 | 207 |
| 16 | 西予市城川土居地区体育館 | 1972 | 50 | 450.00 | 208 |
| 17 | 西予市城川高川地区体育館 | 1978 | 44 | 532.00 | 209 |
| 18 | 西予市三瓶体育館 | 1982 | 40 | 4,112.00 | 202 |
| 19 | 西予市三瓶蔵貫地区体育館 | 1991 | 31 | 2,910.19 | 205 |
| 20 | 西予市三瓶下泊地区体育館 | 1992 | 30 | 1,873.55 | 206 |
| 21 | 西予市三瓶二及地区体育館 | 1993 | 29 | 1,515.99 | 204 |
| 22 | 西予市三瓶周木地区体育館 | 1987 | 35 | 870.00 | 203 |
| 23 | 西予市野村プール | 1970 | 52 | 159.50 | 210 |
| 24 | 西予市宝泉坊プール | 1988 | 34 | 465.00 | - |
| 25 | 西予市宇和柔剣道場 | 1975 | 47 | 300.00 | 212 |

| 番号 | 施設名 | 建築年 | 経過年数 | 延床面積(m ²) | 施設番号 |
|----|-----------------|------|------|-----------------------|-------|
| 26 | 西予市三瓶武道館 | 1970 | 52 | 404.04 | 213 |
| 27 | 西予市宮宇和球場 | 2016 | 6 | 1,371.74 | 1027 |
| 28 | 西予市明浜運動場 | 1984 | 38 | 68.00 | 217 |
| 29 | 西予市明浜狩江地区グラウンド | 2006 | 16 | 20.60 | 216 |
| 30 | 西予市明浜西運動場 | 1969 | 53 | 103.80 | 218 |
| 31 | 西予市明浜田之浜地区グラウンド | 1972 | 50 | 39.00 | 214 |
| 32 | 西予市宇和明間地区グラウンド | 1978 | 44 | - | 22117 |
| 33 | 西予市野村貝吹地区グラウンド | 1978 | 44 | 21.71 | 225 |
| 34 | 西予市野村大和田地区グラウンド | 1984 | 38 | 17.29 | 224 |
| 35 | 西予市野村溪筋地区グラウンド | 1965 | 57 | 21.58 | 221 |
| 36 | 西予市野村惣財久地区グラウンド | 1984 | 38 | 11.88 | 223 |
| 37 | 西予市野村中筋地区グラウンド | 1984 | 38 | 16.70 | 222 |
| 38 | 西予市野村横林地区グラウンド | 1982 | 40 | - | 227 |
| 39 | 西予市野村河成地区グラウンド | 1981 | 41 | 8.64 | 226 |
| 40 | 西予市城川遊子川地区グラウンド | 1978 | 44 | - | 22099 |
| 41 | 西予市城川土居地区グラウンド | 1972 | 50 | - | 22100 |
| 42 | 西予市城川高川地区グラウンド | 1978 | 44 | - | 22101 |
| 43 | 西予市城川田穂グラウンド | 1989 | 33 | 57.73 | 1946 |
| 44 | 西予市城川嘉喜尾グラウンド | 1982 | 40 | - | 22171 |
| 45 | 西予市三瓶庭球場 | 2007 | 15 | - | - |
| 46 | 西予市三瓶南グラウンド | 2009 | 13 | 6.56 | 673 |
| 47 | 西予市三瓶蔵貫地区グラウンド | 1978 | 44 | 11.00 | 22245 |
| 48 | 西予市三瓶下泊地区グラウンド | 2004 | 18 | - | 22160 |
| 49 | 西予市三瓶二及地区グラウンド | 2004 | 18 | - | 22019 |
| 50 | 西予市三瓶周木地区グラウンド | 2004 | 18 | - | 22021 |

の施設は令和4年10月時点において除却しています。

体育館等については、「宇和運動公園体育館」「乙亥会館」を、全県レベルの大会、全市的な大会等を開催する「基幹体育館」として位置付けて継続利用します。また、各地区体育館は、今後「地域体育館」として、各地域（旧町単位）に1か所を目途とし、市民の生涯スポーツ活動の拠点として配置し、継続利用します。なお、現在各地域に配置されている小規模な体育館等（学校の閉校後転用している体育館）については、災害時の避難所として指定されていることもあり、原則、現状を維持していきませんが、今後、老朽化に伴う改修が生じた段階で廃止を含めて検討します。その際、避難所のあり方についても検討します。

市営プールについては、利用実態を精査し、学校プールの活用を含め、今後のあり方について検討します。

運動公園を含む屋外運動施設については、市民の身近なスポーツ活動の場として、基本的に継続利用します。

② キャンプ場等施設

| 番号 | 施設名 | 建築年 | 経過年数 | 延床面積 (㎡) | 施設番号 | 番号 | 施設名 | 建築年 | 経過年数 | 延床面積 (㎡) | 施設番号 |
|----|-----------------|------|------|----------|------|----|-------------|------|------|----------|-------|
| 1 | 西予市あけはまオートキャンプ場 | 1999 | 23 | 954.33 | 230 | 5 | 野村ダムロッジ | 1990 | 32 | 118.80 | 22172 |
| 2 | 艇庫棟 | 2007 | 15 | 201.00 | 234 | 6 | 西予市野村少年自然の家 | 1955 | 67 | 1,902.48 | 237 |
| 3 | 西予市ふれあいの森林施設 | 1991 | 31 | 119.00 | 236 | 7 | 西予市三滝ロッジ | 1990 | 32 | 731.00 | 241 |
| 4 | 西予市市民憩の家 | 1990 | 32 | 269.00 | 798 | 8 | 西予市竜沢寺緑地公園 | 1987 | 35 | 604.00 | 905 |

西予市の豊かな自然環境を保全活用し、地域内外の交流と地域の活性化、雇用創出の場となっていることから基本的に継続するものの、民間の類似施設や他の宿泊施設の立地状況も視野に入れながら、キャンプ場の配置のあり方について検討します。

③ 観光施設

| 番号 | 施設名 | 建築年 | 経過年数 | 延床面積 (㎡) | 施設番号 | 番号 | 施設名 | 建築年 | 経過年数 | 延床面積 (㎡) | 施設番号 |
|----|---------------|------|------|----------|-------|----|----------------|------|------|----------|------|
| 1 | 西予市明浜観光交流拠点施設 | 2020 | 2 | 908.87 | 22219 | 5 | 西予市城川産地形成等促進施設 | 1998 | 24 | 190.00 | 242 |
| 2 | 西予市卯之町駅前複合施設 | 2021 | 1 | 1,843.75 | 22217 | 6 | 西予市みかめ海の駅 | 2007 | 15 | 879.00 | 243 |
| 3 | 西予市物産会館 どんぶり館 | 1999 | 23 | 2,042.45 | 235 | 7 | 西予市みかめ本館 | 1992 | 30 | 1,625.00 | 245 |
| 4 | 西予市三滝溪谷自然公園 | 1993 | 29 | 265.29 | 238 | | | | | | |

西予市の観光資源として重要な施設であり、地域の活性化、雇用の創出などにも寄与していることから機能及び施設については基本的に継続するものの、利用実態を精査し、利用状況等の低い施設については、廃止を含めて検討します。

(4) 産業系施設

① 産業系施設

| 番号 | 施設名 | 建築年 | 経過年数 | 延床面積(m ²) | 施設番号 |
|----|-------------------------|------|------|-----------------------|------|
| 1 | 西予市明浜農林漁業体験実習館 | 1994 | 28 | 1,098.00 | 264 |
| 2 | 西予市明浜ふるさと創生館 | 1991 | 31 | 464.00 | 250 |
| 3 | 加茂共同利用農機具保管施設 | 1978 | 44 | 98.00 | 265 |
| 4 | 坂戸共同利用農機具保管施設 | 1979 | 43 | 98.00 | 266 |
| 5 | 大江共同利用農機具保管施設 | 1979 | 43 | 98.00 | 268 |
| 6 | 山田共同利用農機具保管施設 | 1981 | 41 | 98.00 | 267 |
| 7 | 西予市乙亥の里 | 2005 | 17 | 419.66 | 195 |
| 8 | 西予市野村青汁工場 | 2002 | 20 | 2,146.10 | 251 |
| 9 | 西予市獣肉処理加工施設 | 2011 | 11 | 67.87 | 252 |
| 10 | 西予市野村畜産総合振興センター | 1994 | 28 | 2,838.00 | 270 |
| 11 | 西予市野村トレーニングセンター | 1979 | 43 | 175.51 | 273 |
| 12 | 西予市野村町エコセンター | 2005 | 17 | 6,250.00 | 288 |
| 13 | 双津野共同牧場 | 1979 | 43 | 1,337.00 | 274 |
| 14 | 西予市溪筋農林水産物処理加工施設 | 2003 | 19 | 185.00 | 253 |
| 15 | 西予市大野ヶ原集落環境管理施設 堆肥舎A棟 | 2005 | 17 | 2,310.00 | 257 |
| 16 | 西予市大野ヶ原集落環境管理施設 尿廃水処理施設 | 2006 | 16 | 51.00 | 258 |
| 17 | 西予市大野ヶ原育成牧場 源氏ヶ駄馬団地 | 1976 | 46 | 2,451.00 | 263 |
| 18 | 西予市野井川高齢者活動促進施設 | 1998 | 24 | 264.00 | 163 |
| 19 | 西予市城川無菌培養施設 | 1991 | 31 | 449.20 | 279 |
| 20 | 西予市城川ふるさと交流館 | 1989 | 33 | 358.00 | 281 |
| 21 | 西予市城川食肉加工センター | 1991 | 31 | 240.00 | 293 |
| 22 | 西予市城川ふるさと創作館 | 1988 | 34 | 209.00 | 276 |
| 23 | 西予市川津南高齢者活動促進施設 | 2003 | 19 | 303.00 | 164 |

| 番号 | 施設名 | 建築年 | 経過年数 | 延床面積(m ²) | 施設番号 |
|----|--------------------|------|------|-----------------------|------|
| 24 | 西予市城川高品質堆肥センター | 1998 | 24 | 3,382.00 | 259 |
| 25 | 西予市城川特産品センター | 1994 | 28 | 405.65 | 275 |
| 26 | 西予市関ヶ平共同畜舎 | 1977 | 45 | 4,783.66 | 278 |
| 27 | 西予市城川農産物加工センター | 1986 | 36 | 370.27 | 291 |
| 28 | 西予市城川農産物加工センター | 2005 | 17 | 796.80 | 292 |
| 29 | 漁港利用調整施設 | 2008 | 14 | 88.00 | 282 |
| 30 | 西予市野村シルク博物館 | 1994 | 28 | 1,316.00 | 289 |
| 31 | 西予市野村絹織物館 | 1996 | 26 | 458.00 | 290 |
| 32 | 西予市野村絹素材研究所 | 1994 | 28 | 206.00 | 260 |
| 33 | 西予市城川天蚕センター | 1991 | 31 | 86.00 | 277 |
| 34 | 西予市野村林業総合センター | 1998 | 24 | 789.05 | 284 |
| 35 | 西予市城川みどりの交流館 | 1996 | 26 | 176.00 | 294 |
| 36 | 西予市木質ペレット製造施設 | 2003 | 19 | 579.00 | 285 |
| 37 | 西予市城川機械研修室 | 1977 | 45 | 64.00 | 286 |
| 38 | 西予市城川林業研修集会施設 | 1983 | 39 | 211.00 | 808 |
| 39 | 西予市依津集落総合施設 | 1983 | 39 | 290.85 | 124 |
| 40 | 西予市狩江多目的研修集会施設 | 1986 | 36 | 802.00 | 123 |
| 41 | 西予市田之浜構造改善センター | 1988 | 34 | 249.93 | 121 |
| 42 | 西予市多田多目的集会施設 | 1985 | 37 | 730.62 | 125 |
| 43 | 西予市明間多目的集会所施設 | 1981 | 41 | 528.00 | 130 |
| 44 | 西予市野村就業改善センター | 1975 | 47 | 1,228.00 | 131 |
| 45 | 西予市農村環境改善センター たかがわ | 1985 | 37 | 1,222.79 | 139 |
| 46 | 西予市農村環境改善センター うおなし | 1993 | 29 | 929.00 | 140 |

の施設は令和4年10月時点において除却しています。

施設については、そのほとんどが既に建築から20年以上経過し、経営が安定していること、施設で行われていることが農林畜産物などの加工等であり、また、事業者の生産活動・生業を通じて収益を挙げている施設であり、民間事業者や団体が主体的に施設を運営していくことが可能な施設も見受けられることから、施設での取組内容や経営状況を精査し、農業振興のための支援施策のあり方を別途検討することを前提に、補助金等に係る予算の執行の適正化に関する法律との関係を整理した上で、現在の指定管理者等への譲渡について、施設の改修等のあり方を含め協議します。

譲り受けの意向がない場合は、必要な修繕を行い継続使用しますが、改修が必要となった段階で、廃止（除却）について協議します。

耐震基準を満たしていない施設については、基本的に廃止（除却）します。

(5) 学校教育系施設

① 学校施設

| 番号 | 施設名 | 建築年 | 経過年数 | 延床面積(m ²) | 施設番号 |
|----|--------|------|------|-----------------------|------|
| 1 | 明浜小学校 | 2015 | 7 | 4,172.95 | 300 |
| 2 | 多田小学校 | 1982 | 40 | 2,550.00 | 301 |
| 3 | 中川小学校 | 1980 | 42 | 2,522.00 | 302 |
| 4 | 石城小学校 | 1979 | 43 | 2,583.00 | 303 |
| 5 | 宇和町小学校 | 1989 | 33 | 6,349.00 | 304 |
| 6 | 皆田小学校 | 1970 | 52 | 2,374.00 | 305 |
| 7 | 田之筋小学校 | 1981 | 41 | 2,515.00 | 307 |
| 8 | 野村小学校 | 1979 | 43 | 6,752.13 | 308 |
| 9 | 惣川小学校 | 2004 | 18 | 1,578.00 | 309 |

| 番号 | 施設名 | 建築年 | 経過年数 | 延床面積(m ²) | 施設番号 |
|----|---------|------|------|-----------------------|------|
| 10 | 大野ヶ原小学校 | 2008 | 14 | 1,053.00 | 310 |
| 11 | 城川小学校 | 2006 | 16 | 3,981.00 | 311 |
| 12 | 三瓶小学校 | 2014 | 8 | 6,442.95 | 312 |
| 13 | 明浜中学校 | 1988 | 34 | 4,808.59 | 313 |
| 14 | 宇和中学校 | 1963 | 59 | 10,415.00 | 314 |
| 15 | 野村中学校 | 1972 | 50 | 8,576.75 | 315 |
| 16 | 城川中学校 | 2000 | 22 | 5,766.00 | 316 |
| 17 | 三瓶中学校 | 1976 | 46 | 8,470.00 | 317 |

今後も学校施設として使用する校舎・体育館で、建築から40年程度経過の建物については、計画的な改修を行い、長寿命化を図ります。50年を超える建物については、適正な規模での建て替えについて検討します。

校舎及び体育館の大規模改修及び建て替えにあたっては、学校が地域コミュニティの拠点としての位置づけであるという視点を踏まえ、教室の利用実態等を把握し、学校運営に支障のない範囲で、地域の実情を踏まえ他用途との複合化などを検討します。

その他の施設に関しては、必要な修繕を行って継続使用し、改修が必要となった段階で利用実態を精査し今後のあり方を検討します。

② 給食施設

| 番号 | 施設名 | 建築年 | 経過年数 | 延床面積(m ²) | 施設番号 |
|----|--------------|------|------|-----------------------|-------|
| 1 | せいよ西学校給食センター | 2017 | 5 | 2,103.30 | 2019 |
| 2 | せいよ東学校給食センター | 2020 | 2 | 1,035.98 | 22194 |

| 番号 | 施設名 | 建築年 | 経過年数 | 延床面積(m ²) | 施設番号 |
|----|------------|------|------|-----------------------|------|
| 3 | 三瓶学校給食センター | 1995 | 27 | 847.00 | 320 |

学校給食法に基づき学校給食を調理・提供する機能として今後も継続します。

なお、学校施設の統廃合の状況や、設備機器の更新の時期、児童生徒数の推移を精査し、将来的な施設の規模・配置のあり方について検討します。

学校教育系施設の学校施設に属する自校調理の調理場2校（大野ヶ原小学校・惣川小学校）については、地理的なことも考慮して今後も現行方式での学校給食を継続します。

③ その他教育施設

| 番号 | 施設名 | 建築年 | 経過年数 | 延床面積(m ²) | 施設番号 |
|----|-----------|------|------|-----------------------|------|
| 1 | 寮大樹 | 2000 | 22 | 440.00 | 337 |
| 2 | 大野ヶ原教職員宿舎 | 2002 | 20 | 284.00 | 329 |

| 番号 | 施設名 | 建築年 | 経過年数 | 延床面積(m ²) | 施設番号 |
|----|--------------|------|------|-----------------------|------|
| 3 | 西予市スクールバス事務所 | 2014 | 8 | 257.53 | 338 |

山間へき地に勤務する教職員や、通学する児童生徒の利便性を確保するため、寄宿舎や教職員宿舎、スクールバス関連施設について、必要な改修を行い継続使用します。

(6) 子育て支援施設

① 保育園・幼稚園

| 番号 | 施設名 | 建築年 | 経過年数 | 延床面積(m ²) | 施設番号 |
|----|-----------|------|------|-----------------------|-------|
| 1 | 西予市俵津保育所 | 1981 | 41 | 854.80 | 343 |
| 2 | スマイル保育園 | 2018 | 4 | 323.09 | 22108 |
| 3 | 西予市立野村幼稚園 | 1979 | 43 | 724.00 | 340 |
| 4 | 西予市野村保育所 | 2020 | 2 | 1,279.90 | 22200 |
| 5 | 西予市立惣川幼稚園 | 2004 | 18 | 218.00 | 341 |

| 番号 | 施設名 | 建築年 | 経過年数 | 延床面積(m ²) | 施設番号 |
|----|------------------|------|------|-----------------------|------|
| 6 | 西予市魚成保育所 | 1982 | 40 | 588.00 | 349 |
| 7 | 西予市認定こども園しろかわ保育所 | 1999 | 23 | 986.80 | 373 |
| 8 | 西予市三瓶保育園 | 1990 | 32 | 878.72 | 350 |
| 9 | 西予市二木生保育園 | 1992 | 30 | 505.00 | 351 |

《保育所・保育園施設》

少子化の進展に伴い乳幼児数が減少傾向にあるものの、共働き世帯の増加や、令和元年10月からの保育料の無償化に伴い潜在的な保育需要の増加が見込まれることから、子育て支援の一環として、引き続き、保育所の機能は継続します。

ただし、園によっては、保育ニーズの減少により定員を下回っていることや、老朽化が進んでいる施設もあることから、「西予市公立保育所（園）のあり方に関する基本方針」に基づき、公立保育所の役割を明確にした上で、経営のあり方、配置のあり方について検討します。

上記の検討結果に基づき、今後も公立保育所として維持していく施設については、計画的な改修を行い、長寿命化を図ります。

《幼稚園施設》

幼児教育に対する一定のニーズがあるものの、各園とも定員に対して在籍園児数が下回っており、「西予市公立保育所（園）のあり方に関する基本方針」に基づき、今後のあり方について検討します。

② 放課後児童クラブ

| 番号 | 施設名 | 建築年 | 経過年数 | 延床面積(m ²) | 施設番号 |
|----|---------|------|------|-----------------------|------|
| 1 | おれんじクラブ | 1988 | 34 | 80.25 | 313 |
| 2 | ななほし中川 | 2022 | 0 | 111.85 | - |
| 3 | トロクラブ | 2004 | 18 | 102.88 | 352 |
| 4 | なかよしクラブ | 2018 | 4 | 80.77 | - |
| 5 | てっぺん広場 | 2016 | 6 | 157.80 | - |

| 番号 | 施設名 | 建築年 | 経過年数 | 延床面積(m ²) | 施設番号 |
|----|-----------|------|------|-----------------------|-------|
| 6 | 明下田クラブ | 2021 | 1 | 111.91 | 22211 |
| 7 | のむらキッズ | 2015 | 7 | 369.75 | 169 |
| 8 | しろかわキッズ | 1985 | 37 | 80.00 | 22148 |
| 9 | すこやか児童クラブ | 2004 | 18 | 105.97 | - |

少子化の進展があるものの、共働き世帯や放課後の子供の安全へのニーズが高まっていることから、子育て支援の一環として今後も継続します。

施設は、児童1人当たりの面積基準（1.65 m²）の確保状況、老朽化の状況などを基に、児童の利便性と安全性の確保を考慮し、①学校校舎内への併設 ②学校敷地内への専用施設の設置 ③他の公共施設等との併設 ④民間施設の活用などにより、施設の配置を進め、②に該当する施設は必要な改修を行い継続使用するとともに、①及び③に該当する施設については、本体施設の大規模改修等にあわせて必要な改修を行います。

なお、小学校の適正規模・適正配置の検討結果に基づき、改めて施設配置のあり方について検討します。

③ 幼児・児童施設

| 番号 | 施設名 | 建築年 | 経過年数 | 延床面積(m ²) | 施設番号 | 番号 | 施設名 | 建築年 | 経過年数 | 延床面積(m ²) | 施設番号 |
|----|----------|------|------|-----------------------|------|----|----------|------|------|-----------------------|------|
| 1 | 西予市宇和児童館 | 2004 | 18 | 640.72 | 352 | 2 | 西予市野村児童館 | 2015 | 7 | 374.85 | 169 |

耐震基準を満たしており、計画的な改修を行います。

(7) 保健・福祉施設

① 高齢者福祉施設

| 番号 | 施設名 | 建築年 | 経過年数 | 延床面積(m ²) | 施設番号 | 番号 | 施設名 | 建築年 | 経過年数 | 延床面積(m ²) | 施設番号 |
|----|-----------------|------|------|-----------------------|------|----|------------------|------|------|-----------------------|------|
| 1 | 西予市明浜老人福祉センター | 1985 | 37 | 807.32 | 355 | 7 | 西予市三瓶老人憩の家 | 1971 | 51 | 203.00 | 366 |
| 2 | 狩浜老人憩の家 | 1994 | 28 | 164.00 | 354 | 8 | 朝立ふれあいプラザ | 2003 | 19 | 244.00 | 361 |
| 3 | 宮野浦地区コミュニティセンター | 2003 | 19 | 92.00 | 367 | 9 | 皆江ふれあいプラザ | 2001 | 21 | 133.00 | 360 |
| 4 | 高山老人憩の家 | 1983 | 39 | 99.98 | 353 | 10 | 蔵貫ふれあいプラザ | 2004 | 18 | 290.00 | 362 |
| 5 | 西予市宇和福祉センター | 1974 | 48 | 787.15 | 356 | 11 | 垣生介護予防センター | 1971 | 51 | 352.00 | 359 |
| 6 | 西予市野村老人憩の家 | 1972 | 50 | 198.70 | 365 | 12 | 西予市惣川高齢者生活福祉センター | 1994 | 28 | 736.50 | 372 |

の施設は令和4年10月時点において除却しています。

高齢者の生きがい活動の場の機会の提供や、介護予防のための活動の機会の提供は今後も必要ですが、高齢者の移動の困難性を考慮し、できるだけ身近な地域の施設を活用して、活動の場・機会を提供していくことが望まれます。

公民館や集会所など、地域が自主的に身近な施設を活用し、地域の高齢者の生きがい活動の場や機会を提供するとともに、高齢者の居場所づくり、地域の高齢者の見守り、高齢者と子供たち等との交流の場づくりなどに取り組むなど、施設のあり方について検討します。

なお、施設の利用実態が地域の集会所としても活用されるなど地域に密着している施設については、地元への譲渡について協議します。

地域に譲り受けの意向がない場合、耐震基準を満たしていない施設は、修繕が生じた段階で廃止について協議します。耐震基準を満たし、建築から40年程度以内の施設については、必要な修繕を行ない継続使用しますが、改修が必要になった段階で廃止について協議します。

施設の譲渡に当たっては、施設の改修等に対する支援の仕組みを検討するほか、譲渡後の施設の改修・改築については西予市集会所等整備事業費補助金制度を活用し、地元が対応することとします。

② 障がい者福祉施設

| 番号 | 施設名 | 建築年 | 経過年数 | 延床面積(m ²) | 施設番号 |
|----|----------------|------|------|-----------------------|-------|
| 1 | 西予市地域共生型交流拠点施設 | 2020 | 2 | 476.98 | 22202 |

特記事項なし

③ 保健センター

| 番号 | 施設名 | 建築年 | 経過年数 | 延床面積(m ²) | 施設番号 | 番号 | 施設名 | 建築年 | 経過年数 | 延床面積(m ²) | 施設番号 |
|----|---------------|------|------|-----------------------|------|----|-----------------|------|------|-----------------------|------|
| 1 | 西予市明浜健康管理センター | 1986 | 36 | 504.88 | 370 | 3 | 西予市野村保健福祉センター | 1996 | 26 | 1,680.00 | 371 |
| 2 | 西予市宇和保健センター | 1989 | 33 | 500.07 | 120 | 4 | 西予市三瓶保健福祉総合センター | 1997 | 25 | 696.26 | 374 |

保健センターで実施している健診をはじめとする保健事業は、センター以外での他の公共施設センターと併用しながら市民の利便性も考慮して実施しています。保健師は、必要に応じて地域に出向くアウトリーチを勘案して配置されています。

複合施設については、今後も継続使用することから、計画的な改修を行い、長寿命化を図ります。

④ 介護老人保健施設

| 番号 | 施設名 | 建築年 | 経過年数 | 延床面積(m ²) | 施設番号 |
|----|-------------------|------|------|-----------------------|------|
| 1 | 西予市野村介護老人保健施設つくし苑 | 1997 | 25 | 4,034.00 | 393 |

要介護者の生活を支える上で必要な機能であり、施設については、計画的な改修を行い継続使用します。

なお、管理運営については、つくし苑に隣接している野村病院と機動的な人員体制や機能強化を図る為、経営統合について検討します。その際、老人保健施設は、平成12年の介護保険制度の創設により、介護保険事業者が介護報酬と利用料金収入を得て自立した経営が可能なことから、行政の役割を明確にした上で、今後の管理運営手法について検討します。

(8) 医療施設

① 公共医療施設

| 番号 | 施設名 | 建築年 | 経過年数 | 延床面積(m ²) | 施設番号 | 番号 | 施設名 | 建築年 | 経過年数 | 延床面積(m ²) | 施設番号 |
|----|----------------|------|------|-----------------------|------|----|----------------|------|------|-----------------------|------|
| 1 | 西予市立西予市民病院 | 2014 | 8 | 11,794.14 | 380 | 5 | 西予市国民健康保険周木診療所 | 2016 | 6 | 298.55 | 389 |
| 2 | 西予市立野村病院 | 1993 | 29 | 6,929.99 | 382 | 6 | 西予市民病院医師官舎 | 2013 | 9 | 1,111.45 | 381 |
| 3 | 西予市国民健康保険土居診療所 | 1984 | 38 | 979.83 | 387 | 7 | 野村病院医師官舎 | 1994 | 28 | 965.67 | 382 |
| 4 | 西予市国民健康保険二及診療所 | 1979 | 43 | 230.85 | 390 | 8 | 土居診療所医師住宅 | 1979 | 43 | 111.76 | 387 |

公立病院について、地域住民の健康保持に必要な医療体制を堅持するため、今後も継続します。

国民健康保険直営診療施設については、利用実態を精査し、利用者が減少している場合は代替機能の確保を含め、今後のあり方を検討します。

(9) 行政系施設

① 庁舎等

| 番号 | 施設名 | 建築年 | 経過年数 | 延床面積(m ²) | 施設番号 | 番号 | 施設名 | 建築年 | 経過年数 | 延床面積(m ²) | 施設番号 |
|----|-------|------|------|-----------------------|------|----|------|------|------|-----------------------|------|
| 1 | 明浜支所 | 2019 | 3 | 1,256.55 | 2 | 3 | 野村支所 | 1968 | 54 | 3,295.83 | 3 |
| 2 | 西予市役所 | 2011 | 11 | 7,257.00 | 1 | 4 | 城川支所 | 1978 | 44 | 2,531.90 | 4 |
| 3 | 野村支所 | 2022 | 0 | 2,642.02 | 3 | 5 | 三瓶支所 | 1997 | 25 | 1,393.00 | 5 |

の施設は令和4年10月時点において除却しています。

の施設は令和4年3月31日時点において建設されていなかったため、表・公共建築物の延床面積には含んでいません。

本庁舎は、西予市政の中核機能であり、行政機能・議会機能・防災機能・市民交流の場として、継続使用します。

支所は、地域の行政窓口として住民の利便性の確保と、サービス向上の観点から、また、地域のまちづくり、地域経営の拠点としての役割を担っていることから、継続使用します。

② 消防署施設

| 番号 | 施設名 | 建築年 | 経過年数 | 延床面積(m ²) | 施設番号 | 番号 | 施設名 | 建築年 | 経過年数 | 延床面積(m ²) | 施設番号 |
|----|---------------|------|------|-----------------------|------|----|---------------|------|------|-----------------------|------|
| 1 | 西予市消防署明浜救急出張所 | 2019 | 3 | 136.18 | 2 | 3 | 西予市消防署野村支署 | 1978 | 44 | 473.00 | 14 |
| 2 | 西予市消防本部 | 2004 | 18 | 1,279.00 | 13 | 4 | 西予市消防署城川救急出張所 | 1997 | 25 | 181.23 | - |

市民の生命や財産を守るため、火災の消火や災害等による救急活動等を行うための拠点として、今後も継続します。

消防本部、消防署の建替計画を進めます。

③ 消防団施設

| 番号 | 施設名 | 建築年 | 経過年数 | 延床面積(m ²) | 施設番号 | 番号 | 施設名 | 建築年 | 経過年数 | 延床面積(m ²) | 施設番号 |
|----|----------------|------|------|-----------------------|-------|----|----------|------|------|-----------------------|-------|
| 1 | 依津分団第1部 | 2016 | 6 | 56.05 | 15 | 31 | 下宇和分団第2部 | 1976 | 46 | 41.03 | 47 |
| 2 | 依津分団第2部 | 2016 | 6 | 84.37 | 16 | 32 | 田之筋分団第1部 | 1991 | 31 | 44.16 | 42 |
| 3 | 依津分団第3部 | 1995 | 27 | 44.37 | 17 | 33 | 田之筋分団第2部 | 2018 | 4 | 57.92 | 43 |
| 4 | 狩江分団第1部 | 1977 | 45 | 34.32 | 18 | 34 | 田之筋分団第3部 | 1985 | 37 | 34.02 | 44 |
| 5 | 狩江分団第2部 | 1978 | 44 | 36.00 | 19 | 35 | 野村分団第1部 | 1975 | 47 | 115.20 | 48 |
| 6 | 狩江分団第3部 | 2014 | 8 | 59.84 | 20 | 36 | 野村分団第2部 | 1990 | 32 | 45.36 | 49 |
| 7 | 高山分団第1部 第2部 | 1973 | 49 | 59.05 | 21 | 37 | 野村分団第3部 | 2006 | 16 | 74.52 | 50 |
| 8 | 高山分団第3部 | 1977 | 45 | 34.28 | 22 | 38 | 野村分団第4部 | 2010 | 12 | 59.11 | 51 |
| 9 | 西予市明浜支所本部指揮班車庫 | 2019 | 3 | 24.45 | 2 | 39 | 野村分団第5部 | 2020 | 2 | 57.76 | 22235 |
| 10 | 田之浜分団第1部 第2部 | 2009 | 13 | 59.96 | 23 | 40 | 貝吹分団第1部 | 1976 | 46 | 43.31 | 64 |
| 11 | 多田分団第1部信里 | 2003 | 19 | 31.95 | 24 | 41 | 貝吹分団第1部 | 1992 | 30 | 42.00 | 65 |
| 12 | 多田分団第1部東多田 | 2005 | 17 | 49.60 | 25 | 42 | 貝吹分団第2部 | 2015 | 7 | 50.54 | 66 |
| 13 | 多田分団第2部河内 | 2020 | 2 | 57.92 | 26 | 43 | 貝吹分団第2部 | 1987 | 35 | 12.40 | 67 |
| 14 | 多田分団第2部伊延東 | 1975 | 47 | 34.02 | 27 | 44 | 貝吹分団第3部 | 2013 | 9 | 50.54 | 68 |
| 15 | 中川分団第1部 | 2012 | 10 | 59.27 | 28 | 45 | 溪筋分団第1部 | 2007 | 15 | 54.98 | 53 |
| 16 | 中川分団第2部 | 1977 | 45 | 34.02 | 29 | 46 | 溪筋分団第2部 | 1992 | 30 | 48.60 | 54 |
| 17 | 中川分団第3部 | 1989 | 33 | 28.76 | 30 | 47 | 溪筋分団第3部 | 1982 | 40 | 43.74 | 55 |
| 18 | 石城分団第1部岩木 | 1993 | 29 | 42.84 | 31 | 48 | 溪筋分団第4部 | 1996 | 26 | 51.95 | 56 |
| 19 | 石城分団第1部郷内 | 2015 | 7 | 57.76 | 32 | 49 | 溪筋分団第4部 | 1983 | 39 | 38.88 | 57 |
| 20 | 石城分団第2部山田 | 1975 | 47 | 49.00 | 33 | 50 | 溪筋分団第5部 | 2007 | 15 | 54.11 | 58 |
| 21 | 石城分団第2部西山田 | 1977 | 45 | 49.00 | 34 | 51 | 中筋分団第1部 | 1988 | 34 | 46.19 | 59 |
| 22 | 宇和分団第1部 | 2001 | 21 | 56.95 | 35 | 52 | 中筋分団第2部 | 1997 | 25 | 76.00 | 60 |
| 23 | 宇和分団第2部 | 1979 | 43 | 49.78 | 36 | 53 | 中筋分団第3部 | 2022 | 0 | 57.76 | 62 |
| 24 | 宇和分団第3部 | 2009 | 13 | 55.36 | 37 | 54 | 中筋分団第4部 | 1975 | 47 | 40.32 | 63 |
| 25 | 宇和分団第4部 | 2021 | 1 | 57.76 | 22230 | 55 | 横林分団第1部 | 1980 | 42 | 45.75 | 69 |
| 26 | 宇和分団第5部 | 2010 | 12 | 57.76 | 39 | 56 | 横林分団第2部 | 1977 | 45 | 43.31 | 70 |
| 27 | 宇和分団第6部 | 1981 | 41 | 49.00 | 40 | 57 | 惣川分団第1部 | 2001 | 21 | 55.59 | 71 |
| 28 | 宇和分団第7部 | 2017 | 5 | 54.10 | 41 | 58 | 惣川分団第2部 | 1995 | 27 | 73.80 | 72 |
| 29 | 下宇和分団第1部皆田 | 1976 | 46 | 34.02 | 45 | 59 | 惣川分団第3部 | 1991 | 31 | 55.48 | 73 |
| 30 | 下宇和分団第1部下川 | 1977 | 45 | 38.88 | 46 | 60 | 惣川分団第4部 | 2001 | 21 | 51.95 | 74 |

| 番号 | 施設名 | 建築年 | 経過年数 | 延床面積(m ²) | 施設番号 |
|----|----------|------|------|-----------------------|-------|
| 61 | 遊子川分団第1部 | - | - | 53.83 | 75 |
| 62 | 遊子川分団第2部 | 2007 | 15 | 35.35 | 76 |
| 63 | 土居分団第1部 | 1970 | 52 | 65.52 | 77 |
| 64 | 土居分団第2部 | 1999 | 23 | 93.01 | 78 |
| 65 | 土居分団第3部 | 1999 | 23 | 43.25 | 79 |
| 66 | 高川分団第1部 | 1987 | 35 | 72.42 | 80 |
| 67 | 高川分団第2部 | 2013 | 9 | 58.66 | 81 |
| 68 | 魚成分団第1部 | 2010 | 12 | 94.73 | 82 |
| 69 | 魚成分団第2部 | 1981 | 41 | 65.40 | 83 |
| 70 | 魚成分団第3部 | 1994 | 28 | 44.42 | 84 |
| 71 | 魚成分団第4部 | 1981 | 41 | 76.86 | 85 |
| 72 | 魚成分団第5部 | 1980 | 42 | 66.68 | 86 |
| 73 | 魚成分団第6部 | 2009 | 13 | 62.91 | 87 |
| 74 | 朝日分団第1部 | 2021 | 1 | 58.52 | 22234 |
| 75 | 朝日分団第2部 | 2017 | 5 | 56.85 | 93 |

| 番号 | 施設名 | 建築年 | 経過年数 | 延床面積(m ²) | 施設番号 |
|----|----------|------|------|-----------------------|------|
| 76 | 揚分団第1部 | 1981 | 41 | 83.60 | 94 |
| 77 | 揚分団第2部 | 1978 | 44 | 54.00 | 95 |
| 78 | 揚分団第3部 | 1987 | 35 | 38.90 | 96 |
| 79 | 谷道分団第1部 | 2014 | 8 | 58.52 | 97 |
| 80 | 谷道分団第2部 | 1989 | 33 | 108.89 | 98 |
| 81 | 三島分団第1部 | 2018 | 4 | 55.29 | 99 |
| 82 | 三島分団第2部 | 1976 | 46 | 50.10 | 100 |
| 83 | 三島分団第3部 | 1982 | 40 | 50.41 | 101 |
| 84 | 三島分団第4部 | 1980 | 42 | 50.00 | 102 |
| 85 | 三島分団第5部 | 1995 | 27 | 50.70 | 103 |
| 86 | 二木生分団第1部 | 1976 | 46 | 48.60 | 88 |
| 87 | 二木生分団第2部 | 1979 | 43 | 48.70 | 89 |
| 88 | 二木生分団第3部 | 1980 | 42 | 54.00 | 90 |
| 89 | 二木生分団第4部 | 1978 | 44 | 49.80 | 91 |

火災の消火や災害などに伴う救急活動等を行い、市民の生命や財産を守る地域防災の要となり、消防団の機能や活動の拠点となる消防団施設の充実・強化を図ります。

しかしながら、消防団組織については、消防団を取り巻く環境が変化をしていることから、令和3年度以降に策定予定の「西予市消防団再編計画」に基づき、消防団の組織及び配置のあり方について見直しを進めるとともに、消防団施設の再配置を検討し、今後も継続して使用する施設については、必要な修繕を行って継続使用し、大規模改修が必要となった段階で建替えを行うことを基本とする「消防団施設整備計画」を、西予市公共施設保全計画の検討にあわせ策定します。

建替えに当たっては、他公共施設との複合化を検討します。

④ その他庁舎付属施設（倉庫含む）

| 番号 | 施設名 | 建築年 | 経過年数 | 延床面積(m ²) | 施設番号 |
|----|--------------------|------|------|-----------------------|------|
| 1 | 倉庫(西予市明浜高山地区グラウンド) | 2005 | 17 | 16.00 | 215 |
| 2 | 第1倉庫 | 2009 | 13 | 271.14 | 9 |
| 3 | 第2倉庫 | 1992 | 30 | 129.30 | 10 |

| 番号 | 施設名 | 建築年 | 経過年数 | 延床面積(m ²) | 施設番号 |
|----|--------------------------|------|------|-----------------------|------|
| 4 | 旧三瓶総合支所 | 1963 | 59 | 233.11 | 12 |
| 5 | 旧三瓶総合支所 (倉庫3:旧本部消防詰所) | 1980 | 42 | 82.10 | 104 |

市の公文書の保有量を把握するとともに、書庫として使用している施設の全体像を示し、文書管理の集約化と管理方法の一元化を図り、施設のあり方について廃止を含めて検討します。

備品等の倉庫として使用している施設の全体像を示し、収納備品等の整理を行い、施設のあり方について廃止を含めて検討します。

(10) 市営住宅

① 市営住宅

| 番号 | 施設名 | 建築年 | 経過年数 | 延床面積(m ²) | 施設番号 |
|----|----------|------|------|-----------------------|-------|
| 1 | 畑岡団地 | 1992 | 30 | 350.25 | 413 |
| 2 | 下ノ谷団地 | 1979 | 43 | 1,029.96 | 414 |
| 3 | 俵津大浦団地 | 1984 | 38 | 188.94 | 409 |
| 4 | 俵津中央団地 | 2002 | 20 | 295.20 | 411 |
| 5 | 伊ノ浦団地 | 1996 | 26 | 1,113.72 | 410 |
| 6 | 多門寺団地 | 1999 | 23 | 650.00 | 412 |
| 7 | 狩浜下南団地 | 1994 | 28 | 147.93 | 404 |
| 8 | 狩浜上組団地 | 1995 | 27 | 147.93 | 405 |
| 9 | 狩浜枝浦団地 | 1983 | 39 | 314.90 | 406 |
| 10 | 狩浜本浦団地 | 1983 | 39 | 314.90 | 407 |
| 11 | 渡江団地 | 1999 | 23 | 172.09 | 408 |
| 12 | 宮野浦団地 | 1981 | 41 | 629.80 | 401 |
| 13 | 高山団地 | 1982 | 40 | 629.80 | 402 |
| 14 | 高山東団地 | 1997 | 25 | 412.40 | 403 |
| 15 | 田之浜東団地 | 1996 | 26 | 159.08 | 400 |
| 16 | 卯之町山の手団地 | 2018 | 4 | 735.92 | 22112 |
| 17 | 一の瀬団地 | 1968 | 54 | 3,458.28 | 417 |
| 18 | 神領団地 | 1973 | 49 | 1,454.39 | 416 |
| 19 | れんげ団地 | 1981 | 41 | 800.40 | 418 |
| 20 | 下松葉団地 | 1978 | 44 | 3,561.66 | 419 |
| 21 | 下鬼窪団地 | 1990 | 32 | 1,331.46 | 420 |
| 22 | 太田団地 | 2020 | 2 | 1,323.14 | 425 |
| 23 | 椎ノ木団地 | 1985 | 37 | 418.26 | 427 |
| 24 | 緑ヶ丘団地 | 1988 | 34 | 1,053.92 | 437 |
| | | 2013 | 9 | 383.10 | |
| 25 | 法正団地(1) | 1965 | 57 | 645.90 | 429 |
| 26 | 法正団地(2) | 1987 | 35 | 781.32 | 430 |
| | | 1972 | 50 | | |
| 27 | 権現団地 | 1974 | 48 | 386.96 | 424 |
| 28 | 太田団地(2) | 1974 | 48 | 240.90 | 426 |
| 29 | 太田第2団地 | 1991 | 31 | 1,280.40 | 426 |
| 30 | 公園団地 | 1983 | 39 | 1,253.34 | 432 |
| 31 | 岩村団地 | 1991 | 31 | 4,718.09 | 433 |
| 32 | 岩村団地(2) | 1977 | 45 | 550.20 | 435 |
| 33 | 岩村団地新岩村 | 1981 | 41 | 1,253.34 | 434 |
| 34 | 野村中央団地A棟 | 2021 | 1 | 597.86 | 22259 |
| 35 | 野村中央団地B棟 | 2021 | 1 | 566.76 | 22260 |
| 36 | 野村中央団地C棟 | 2021 | 1 | 597.86 | 22261 |
| 37 | 小西団地 | 1981 | 41 | 120.92 | 440 |
| 38 | 大和田団地 | 1997 | 25 | 159.08 | 436 |
| 39 | カジャ団地 | 1981 | 41 | 126.72 | 421 |
| 40 | 鳥鹿野団地 | 1983 | 39 | 195.07 | 422 |
| 41 | 四郎谷団地 | 2000 | 22 | 159.80 | 423 |
| 42 | 頭王団地 | 1983 | 39 | 389.52 | 439 |
| 43 | 天神団地 | 1957 | 65 | 118.80 | 442 |
| 44 | 惣川団地 | 1972 | 50 | 483.20 | 441 |
| 45 | 日浦団地 | 2001 | 21 | 152.88 | 447 |
| 46 | ミナミ団地 | 1983 | 39 | 422.34 | 443 |
| 47 | 新開団地 | 1992 | 30 | 299.10 | 444 |
| 48 | 町中団地 | 1988 | 34 | 458.54 | 445 |
| 49 | 今田団地 | 1995 | 27 | 312.00 | 446 |
| 50 | 日吉崎団地 | 1950 | 72 | 200.64 | 450 |

| 番号 | 施設名 | 建築年 | 経過年数 | 延床面積(m ²) | 施設番号 |
|-----|----------------|------|------|-----------------------|-------|
| 51 | 有網代東団地 | 1952 | 70 | 284.60 | 451 |
| 52 | 岡市団地 | 1958 | 64 | 182.42 | 459 |
| 53 | 屋敷団地 | 1958 | 64 | 336.40 | 460 |
| 54 | 客団地 | 1984 | 38 | 760.50 | 461 |
| 55 | 中ノ町団地 | 1987 | 35 | 645.74 | 448 |
| 56 | 中ノ町第2団地 | 1995 | 27 | 463.50 | 449 |
| 57 | やぐらの下団地 | 2002 | 20 | 5,505.72 | 462 |
| 58 | 蔵貫村団地 | 1954 | 68 | 331.80 | 452 |
| 59 | 有太刀団地 | 1958 | 64 | 168.00 | 458 |
| 60 | 下泊団地 | 1955 | 67 | 139.60 | 454 |
| 61 | 神子之浦団地 | 1993 | 29 | 133.20 | 453 |
| 62 | 垣生小浦団地 | 1954 | 68 | 140.00 | 455 |
| 63 | 垣生オバナ団地 | 1956 | 66 | 210.00 | 456 |
| 64 | 垣生シンデン団地 | 1973 | 49 | 1,791.72 | 457 |
| 65 | 伊延団地 | 1977 | 45 | 753.00 | 488 |
| 66 | 岡山団地 | 1977 | 45 | 753.00 | 489 |
| 67 | 瀬戸団地A | 1980 | 42 | 780.00 | 490 |
| 68 | 瀬戸団地B | 1980 | 42 | 624.00 | 491 |
| 69 | 長谷団地 | 1978 | 44 | 464.00 | 492 |
| 70 | 津布理日ノ本団地 | 1979 | 43 | 1,033.00 | 494 |
| 71 | 蔵貫川原団地 | 1979 | 43 | 487.80 | 495 |
| 72 | 垣生向新田団地 | 1980 | 42 | 499.00 | 493 |
| 73 | ムクロジ団地 | 1994 | 28 | 326.00 | 496 |
| 74 | やぐらの下団地 | 2002 | 20 | 810.17 | 497 |
| 75 | 狩浜農林漁業後継者住宅 | 2005 | 17 | 352.74 | 467 |
| 76 | 狩浜浜組団地 | 1991 | 31 | 112.04 | 22151 |
| 77 | 高山久保田住宅 | 1974 | 48 | 210.80 | 465 |
| 78 | 宮野浦東団地 | 2004 | 18 | 227.40 | 463 |
| 79 | 高山川原住宅 | 1983 | 39 | 224.08 | 464 |
| 80 | 田之浜農林漁業後継者住宅 | 2008 | 14 | 179.81 | 466 |
| 81 | コーボ鬼窪 | 1970 | 52 | 488.16 | 469 |
| 82 | コーボ下松葉 | 1980 | 42 | 472.92 | 470 |
| 83 | 岩村団地(1) | 1969 | 53 | 106.24 | 473 |
| 84 | 愛宕団地 | 1969 | 53 | 303.84 | 474 |
| 85 | 河成団地 | 1989 | 33 | 121.00 | 22164 |
| 86 | 惣川三島団地 | 1965 | 57 | 54.02 | 472 |
| 87 | 新開第2団地 | 1994 | 28 | 164.00 | 475 |
| 88 | ミナミ第2団地 | 1983 | 39 | 133.00 | 22170 |
| 89 | 古市団地 | 1995 | 27 | 216.00 | 477 |
| 90 | 古市第2団地 | 1997 | 25 | 796.00 | 478 |
| 91 | 古市第3団地 | 1983 | 39 | 67.00 | 22155 |
| 92 | 高川団地 | 1982 | 40 | 195.00 | 22153 |
| 93 | 町中第2団地 | 1997 | 25 | 310.44 | 480 |
| 94 | 若者定住促進住宅町中第3団地 | 2003 | 19 | 128.00 | 481 |
| 95 | 若者定住促進住宅嘉喜尾団地 | 2003 | 19 | 583.20 | 482 |
| 96 | 安土長田団地 | 2005 | 17 | 300.30 | 485 |
| 97 | 朝立役場前団地 | 1951 | 71 | 118.40 | 483 |
| 98 | 神子之浦第2団地 | 1993 | 29 | 132.84 | 487 |
| 99 | 垣生小浦団地 | 1951 | 71 | 118.00 | 484 |
| 100 | 二及ツボイ団地 | 1965 | 57 | 173.28 | 486 |
| 101 | 二及団地 | 1994 | 28 | 378.00 | 22157 |

の施設は令和4年10月時点において除却しています。

住宅に困窮する所得の低い市民に対して低廉な家賃で住宅を提供する公営住宅の機能は継続するものの、市内の民間賃貸住宅の空き家の状況や、国における民間ストックを活用した公営住宅の提供指針を踏まえ、西予市としての公営住宅の管理戸数を示した上で、公営住宅等長寿命化計画により、耐震基準を満たしてなく改善が必要とされる団地については、地域ごとに統廃合による集約建替えと用途廃止を進めます。その際、建替えの検討にあたっては、公と民の役割（公共で調達する方法と民間ストックを活用して調達する方法）を明確にしたうえで今後の方向性を検討します。

また、耐震基準を満たしている施設については、基本的に、計画的な改修を行い、長寿命化を図ります。

改良住宅については、耐震基準を満たしてなく、老朽化が顕著なことから、現在の入居者に配慮しつつ、用途廃止を進めます。

特定公共賃貸住宅や単独住宅については、子育て支援や移住・定住促進などの市の政策目的を達成するため継続します。

戸建て住宅について、建物の状況を十分説明したうえで、現在の入居者に譲り受けの意向がある場合は、補助金等に係る予算の執行の適正化に関する法律との関係を整理したうえで、譲渡について協議します。

(11) 公園

① 公園施設

公園施設に関しては、都市計画上に設定された都市公園のほか、地形や事業に応じて設置されたものなど、形態の異なる公園が多数存在し、それに付随する管理棟や公衆便所以外にも、東屋や遊具等が設置してあり、安全面からも定期的な点検が必要です。また、花木なども植栽されていることから、景観面も含めて全体的な管理が必要です。

既に公園としての機能を果たしていない場所もあり、市の資産として位置づけるものについては、公衆上の問題も含めて維持管理が必要となります。また、公園の維持管理について統一した取扱いができていないため、組織的な検討が必要です。

今後、利用状況や遊具等の老朽化度合いを考慮し、施設の撤去や公園の改廃も含め、機能と必要性について検討します。

なお、早急な対応として休止施設については安全対策を講じます。

(12) 供給処理施設

① 供給処理施設

| 番号 | 施設名 | 建築年 | 経過年数 | 延床面積(m ²) | 施設番号 | 番号 | 施設名 | 建築年 | 経過年数 | 延床面積(m ²) | 施設番号 |
|----|------------------|------|------|-----------------------|-------|----|------------------|------|------|-----------------------|-------|
| 1 | 西予市西部衛生センター_普通財産 | 1981 | 41 | 1,537.00 | 22118 | 5 | 西予市東部衛生センター | 1966 | 56 | 169.70 | 503 |
| 2 | 西予市宇和清掃センター | 1981 | 41 | 351.05 | 499 | 6 | 西予市東部衛生センター_普通財産 | 1979 | 43 | 2,872.28 | 22114 |
| 3 | 西予市衛生センター | 2017 | 5 | 6,372.36 | 22015 | 7 | 西予市城川清掃センター | 2001 | 21 | 491.00 | 501 |
| 4 | 西予市野村クリーンセンター | 1993 | 29 | 1,187.00 | 500 | 8 | 西予市城川清掃センター | 2001 | 21 | 61.00 | 502 |

市内で発生する廃棄物の適正な処理・処分を行うことは市の責務であり、生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図るため、今後も継続します。

ごみ処理施設（中間処理施設）については3か所設置していることから、設備の更新や建物の改修時期を見据え、統合について検討します。

し尿処理施設については機能統合を図っており、継続する施設は計画的な改修を行い、長寿命化を図る一方、業務を停止している施設については廃止を進めます。

(13) 斎場

① 火葬場施設

| 番号 | 施設名 | 建築年 | 経過年数 | 延床面積(m ²) | 施設番号 | 番号 | 施設名 | 建築年 | 経過年数 | 延床面積(m ²) | 施設番号 |
|----|----------|------|------|-----------------------|------|----|----------|------|------|-----------------------|------|
| 1 | 西予市宇和光浄苑 | 1991 | 31 | 370.67 | 660 | 3 | 西予市城川帰楽苑 | 1993 | 29 | 403.40 | 662 |
| 2 | 西予市野村浄香苑 | 1985 | 37 | 357.65 | 661 | 4 | 西予市三瓶清流苑 | 1999 | 23 | 381.00 | 663 |

火葬業務については原則地方自治体の役割となっていることから、火葬場の機能は継続するものの、人口動向や利用実態を踏まえ、4か所の配置のあり方について統合を含めて検討します。

(14) その他の施設

① その他施設

| 番号 | 施設名 | 建築年 | 経過年数 | 延床面積(m ²) | 施設番号 | 番号 | 施設名 | 建築年 | 経過年数 | 延床面積(m ²) | 施設番号 |
|----|------------|------|------|-----------------------|-------|----|---------|------|------|-----------------------|------|
| 1 | 狩浜移住交流体験住宅 | 1976 | 46 | 58.83 | 22115 | 2 | 文化の里休憩所 | 1988 | 34 | 192.77 | 797 |

観光案内・特産品の販売を行う施設については、一定の収入を得ていることから、民間への譲渡を含め、施設のあり方について検討します。

移住体験施設については、民間活力を活用した管理運営手法について検討します。

(15) その他の施設

① 普通財産施設

| 番号 | 施設名 | 建築年 | 経過年数 | 延床面積(m ²) | 施設番号 | 番号 | 施設名 | 建築年 | 経過年数 | 延床面積(m ²) | 施設番号 |
|----|-----------------------|------|------|-----------------------|-------|----|----------------------|------|------|-----------------------|-------|
| 1 | 西予市庁舎第1別館(宇和上水道施設管理棟) | 2001 | 21 | 185.00 | 2174 | 16 | 旧南予エコ焼却施設 | 2014 | 8 | 821.66 | 22218 |
| 2 | 元庁舎第2別館(既存部分) | 1969 | 53 | 336.31 | 8 | 17 | 石城農産加工組合加工場 | 1970 | 52 | 225.23 | 22222 |
| 3 | 庁舎第3別館(増築分) | 2017 | 5 | 438.58 | 1842 | 18 | 元宇和林業技術センター | 1979 | 43 | 381.82 | 1681 |
| 4 | 野村支所第2別館 | 1976 | 46 | 851.11 | 11 | 19 | 割箸工場 | 2000 | 22 | 1,451.42 | 789 |
| 5 | 野村支所第4別館 | 1982 | 40 | 186.00 | 369 | 20 | 坂石縫製貸付家屋 | 不詳 | - | 124.12 | 787 |
| 6 | 元野村分団第5部消防詰所 | 1971 | 51 | 31.14 | 52 | 21 | 旧城川町林業活性化センター(米田鑄造跡) | 1974 | 48 | 1,080.00 | 804 |
| 7 | 法正集会所 | 1968 | 54 | 66.94 | 788 | 22 | 城川木工所倉庫 | 1994 | 28 | 63.00 | 287 |
| 8 | 旧西予市貝吹公民館 | 1979 | 43 | 865.32 | 134 | 23 | 西予市森林組合事務所 | 1976 | 46 | 205.01 | 793 |
| 9 | 阿下公民館 | 1955 | 67 | 144.00 | 162 | 24 | 旧たばこ乾燥場 | 1976 | 46 | 849.00 | 803 |
| 10 | 西予市奥伊予太鼓練習施設 | 1964 | 58 | 70.00 | 792 | 25 | 明浜小学校・明浜中学校給食調理場 | 1997 | 25 | 223.00 | 318 |
| 11 | 8区集会所(兼老人憩いの家) | 2000 | 22 | 24.30 | 160 | 26 | 旧俵津小学校教員住宅 | 1981 | 41 | 378.00 | 22152 |
| 12 | 旧三瓶朝日文楽会館 | 1977 | 45 | 166.49 | 22161 | 27 | 旧明浜中学校教員住宅 | 1976 | 46 | 203.00 | 22166 |
| 13 | 旧西予市明浜塩風呂 | 2001 | 21 | 1,229.00 | 232 | 28 | 旧狩江小学校 | 1992 | 30 | 1,598.00 | 735 |
| 14 | 西予市野村キャッスルランド深山 | 1978 | 44 | 1,257.59 | 752 | 29 | 西中学校跡校舎 | 1964 | 58 | 2,632.00 | 111 |
| 15 | 山田共同作業所 | 1978 | 44 | 224.00 | 783 | 30 | 西予市立旧高山小学校給食調理場 | 1964 | 58 | 117.00 | 749 |

| 番号 | 施設名 | 建築年 | 経過年数 | 延床面積(m ²) | 施設番号 |
|----|-------------|------|------|-----------------------|-------|
| 31 | 旧田之浜小学校 | 1966 | 56 | 1,118.00 | 737 |
| 32 | 旧田之浜東教員住宅 | 1982 | 40 | 69.00 | 22150 |
| 33 | 旧明間小学校 | 1978 | 44 | 1,690.00 | 22163 |
| 34 | 旧大和田小学校 | 1981 | 41 | 1,911.00 | 738 |
| 35 | 旧溪筋小学校 | 1982 | 40 | 1,965.80 | 739 |
| 36 | 旧中筋小学校 | 1971 | 51 | 1,752.00 | 740 |
| 37 | 旧河成小学校 | 1980 | 42 | 1,589.00 | 741 |
| 38 | 旧惣川小学校 | 1972 | 50 | 133.00 | 782 |
| 39 | 元惣川中学校 | 1971 | 51 | 1,914.00 | 785 |
| 40 | 旧惣川教職員宿舎 | 1978 | 44 | 468.00 | 22165 |
| 41 | 旧遊子川小学校 | 1980 | 42 | 1,498.00 | 742 |
| 42 | 旧遊子川教職員宿舎 | 1981 | 41 | 320.00 | 22156 |
| 43 | 旧遊子川小学校校長住宅 | 1980 | 42 | 60.00 | 22167 |
| 44 | 旧土居小学校 | 1972 | 50 | 1,746.00 | 743 |
| 45 | 旧城川中学校校長住宅 | 1983 | 39 | 80.00 | 22244 |
| 46 | 旧城川中学校教職員宿舎 | 1989 | 33 | 158.00 | 22147 |
| 47 | 旧土居教職員宿舎 | 1983 | 39 | 65.00 | 22169 |
| 48 | 旧高川小学校 | 1979 | 43 | 1,569.00 | 744 |
| 49 | 旧高川教職員宿舎 | 1985 | 37 | 66.00 | 22168 |
| 50 | 旧蔵貫小学校 | 1988 | 34 | 2,047.18 | 745 |
| 51 | 旧下泊小学校 | 1984 | 38 | 1,305.25 | 748 |
| 52 | 旧二本生小学校 | 1982 | 40 | 2,561.00 | 746 |
| 53 | 周木教職員住宅 | 1987 | 35 | 112.15 | 334 |
| 54 | 周木校長住宅 | 1981 | 41 | 69.00 | 335 |
| 55 | 旧周木小学校 | 1986 | 36 | 2,049.00 | 747 |

| 番号 | 施設名 | 建築年 | 経過年数 | 延床面積(m ²) | 施設番号 |
|----|-------------------------|------|------|-----------------------|-------|
| 56 | 西予市精神障害者小規模作業所 まつば共同作業所 | 1971 | 51 | 252.00 | 368 |
| 57 | 西予市游の里デイサービスセンター | 1996 | 26 | 2,280.93 | 375 |
| 58 | 倉庫(西予市野村高齢者工芸館) | 1979 | 43 | 174.91 | 358 |
| 59 | 旧高山保育所 | 1978 | 44 | 696.00 | 342 |
| 60 | 旧溪筋幼稚園 | 1982 | 40 | 343.00 | 731 |
| 61 | 旧中筋幼稚園 | 1984 | 38 | 343.00 | 732 |
| 62 | 旧河成幼稚園 | 1981 | 41 | 227.00 | 734 |
| 63 | 元遊子川保育所 | 1980 | 42 | 272.10 | 791 |
| 64 | 元高川保育所 | 1970 | 52 | 289.98 | 755 |
| 65 | 西予市蔵貫保育園 | 1995 | 27 | 515.61 | 781 |
| 66 | 旧俵津診療所 | 1994 | 28 | 526.00 | 22145 |
| 67 | 旧狩江診療所 | 1995 | 27 | 498.08 | 22143 |
| 68 | 旧高山歯科診療所 | 1986 | 36 | 667.00 | 22141 |
| 69 | 旧田之浜診療所 | 1978 | 44 | 132.00 | 22162 |
| 70 | 旧下宇和診療所 | 1982 | 40 | 114.00 | 753 |
| 71 | 旧下宇和診療所医師住宅 | 1975 | 47 | 112.00 | 754 |
| 72 | 旧惣川診療所 | 1991 | 31 | 72.87 | 386 |
| 73 | 元惣川医師住宅 | 1986 | 36 | 71.00 | 756 |
| 74 | 旧遊子川出張診療所 | 1986 | 36 | 182.98 | 388 |
| 75 | 旧杉之瀬診療所 | 1982 | 40 | 472.40 | 757 |
| 76 | 旧杉之瀬診療所職員宿舎 | 1997 | 25 | 180.79 | 790 |
| 77 | 皆江診療所 | 1984 | 38 | 213.00 | 794 |
| 78 | 蔵貫診療所 | 2003 | 19 | 148.00 | 795 |
| 79 | リサイクルセッケンハウス | 1997 | 25 | 19.67 | 505 |
| 80 | 高川駐在所車庫 | 1990 | 32 | 13.50 | 806 |

の施設は令和4年10月時点において除却しています。

普通財産は、所期の行政目的を達成していることから、今後、建替（改築を含む）、改修（耐震改修、大規模改修を含む）、修繕（耐震基準を満たし、当面使用が可能な施設を除く）は実施しないことを原則とします。その上で、耐震上課題が認められる施設や老朽化が著しいなど、安全性が確保できない施設については廃止（除却）します。

施設の状態を十分説明した上で、現在の使用者に譲り受けの意向がある場合は、一定の条件を付して譲渡について協議します。

耐震基準を満たしている施設については、当分の間使用が可能なことから、サウンディング型市場調査等の手法を駆使し、利活用について全庁的に検討します。その際、公共性や公益性を踏まえた適正価格での貸付又は譲渡について協議します。

なお、市が倉庫等で使用している施設については、施設内の物品等を整理し適切な場所に移転管理した上で、廃止します。

2. インフラ施設

インフラ資産は、予防保全（計画保全）の導入による長寿命化と維持管理業務の包括的・長期的なマネジメントにより、ライフサイクルコスト(LCC)の低減を図ります。

なお、インフラ資産については、以下のそれぞれの種別ごとに構造等が異なっているため、既存計画も含めそれぞれに整備計画を策定し、詳細な維持管理について検討します。

(1) 道路（市道、農道、林道）

本市は広大な面積を有しており、県内の他市町と比べても多くの道路を維持管理しなければならないため、市道、農道、林道それぞれを調整した上で、計画的に整備し、無駄のない運用を図ります。

① 市道

路面については、路面性状調査により把握したMCI（舗装の維持管理指数）に基づき、一級、二級市道は計画的に修繕を実施します。その他の市道は、巡視パトロールや市民からの通報に対応し、事後保全として管理を実施します。

将来的には、包括発注の導入を目指し、従来仕様規定による工種ごとの数量と単価に基づいた契約から、達成すべき要求水準を明確に規定し、それを達成するための方法や手段を定めない性能規定型の契約への転換を検討します。

道路構造物（法面、擁壁等）については、一級路線内の構造物点検を実施し状態を把握したところですが、その他の重要な路線についても巡視パトロール等で公共施設の維持管理体制を強化していきます。トンネルについては、5年に一度の法定点検にて変状を把握し、長寿命化修繕計画を随時見直し、計画的に修繕を行います。まず現状を把握する為、平成28年度中に1級路線内の構造物点検・トンネル点検を終了し、状態を把握した上で今後の維持管理計画について検討します。

② 農道

複数の地区に跨る広域農道以外は、地元管理であるため、公共災害の条件を満たす時以外の維持管理は地元対応としますが、巡視パトロール等、日ごろからの管理体制を地元を促し、良好な維持管理を図るよう依頼します。

③ 林道

林道東津野城川線、林道成谷線、林道竜王線、林道肱川野村線以外は、地元管理であるため、公共災害の条件を満たす時以外の維持管理は地元対応としますが、巡視パトロール等、日ごろから管理体制を地元を促し、良好な維持管理を図るよう依頼します。

また、林道維持管理計画書を毎年度当初に作成し、管理者としての責務を遂行します。

(2) 橋梁施設

① 市道橋

西予市橋梁長寿命化修繕計画に基づき修繕を実施していますが、道路インフラの予防保全・老朽化対策の体制強化を図るために設立された愛媛県道路メンテナンス会議¹と連携を取りながら、予防保全型の修繕等を行います。

② 農道橋

農道橋は、ほとんどのものが小規模であるため、地元管理者からの要請により補助事業による改修等を実施することとしています。今後も農道と同様、巡視パトロール等、日ごろからの管理体制を地元に応じ良好な維持管理を図るよう依頼します。

また、複数の地区に跨る広域農道橋については、適切な維持管理を行い、予防保全を実施します。

③ 林道橋

林道については、重要な路線に橋梁は無く、現存している橋梁は山林の奥に建設され関係者のみの使用となっています。建設年数も古く老朽化していますが、費用対効果や今後の活用等を考慮し、橋梁の耐震化等を行わず、コスト縮減及び維持管理が安易となる道路線形の変更等を行い、橋梁とは別の機能回復を図ることとします。

(3) 上水道施設

西予市水道ビジョンに基づき、老朽化した配水管の計画的な更新と適正な維持管理を実現する取り組みを進めます。

しかしながら、施設がかなり老朽化している箇所もあり、突発的な修繕もあるため、適宜事後保全で対応しながら、予防保全、長寿命化の考えに基づいた維持管理を実践し、更新費用のピークを平準化させます。

(4) 下水道施設

「西予市公共下水道事業経営戦略」及び「西予市農業集落排水事業経営戦略」に基づき、農業集落排水と公共下水道の施設の集約を進め、効率化、長寿命化の考えに基づいた下水道施設の適切な維持管理を行うとともに、更新費用のピークを平準化させます。

(5) 漁港・港湾

① 漁港

水産物供給基盤機能保全事業基本計画に基づき、漁港施設の効率的で効果的な更新を図るため、漁港施設の老朽化状況を調べる機能診断の実施及び機能診断結果に

¹愛媛県道路メンテナンス会議：交通省四国地方整備局道路部、松山河川国道事務所、大洲河川国道事務所、四国技術事務所、愛媛県、愛媛県内20市町、西日本高速道路株式会社、本州四国連絡高速道路株式会社に構成し、道路インフラの老朽化対策の実施に向け、地方公共団体の三つの課題（予算不足・人不足・技術力不足）に対して、支援方策を検討する会議。

基づく機能保全計画を策定し、日常管理を適切に実施します。

② 港湾

三瓶港港湾施設長寿命化計画に基づき、係留施設9施設を対象に長寿命化を図ります。これまでの事後保全的な取り組みから、予防保全による定期的な取り組みへ転換し、点検及び計画的な修繕等を行うことで、施設の長期利用を図ります。

(6) 通信施設（光伝送路、防災行政無線）

① 光伝送路

光伝送路を構成している光ファイバケーブルは、法定耐用年数（10年）よりも耐久性が高いため、一度敷設すると25年程度は使用することが可能と考えられ、これまで耐用年数から光ファイバケーブルを張り替えた事例は多くありません。

本市は総延長891kmの光ファイバケーブルを有し、初期に敷設したものは13年を経過していますが、目立った品質低下もなく十分使用可能な状態です。

光伝送路の長寿命化に向けた点検、維持管理を実施し、耐用年数での更新ではなく、部分的な更新や芯線不足での追い張り等、必要と判断された部分のみの更新を行います。

② 防災行政無線

防災行政無線は災害対応の機器・システム類であるため、常に機器を正常に稼働させる必要があり、今後も引き続き点検・維持管理を行います。

デジタル防災行政無線設備の耐用年数は15年程度が見込まれていますが、全市デジタル化以降の更新時期について耐用年数での更新ではなく、点検・維持管理の中で見極めることとし、長期利用を目的に予防保全を行います。

西予市公共施設等総合管理計画（改訂版）

平成 28 年 3 月策定

平成 29 年 6 月改定

平成 31 年 3 月改訂

令和 4 年 3 月改訂

令和 4 年 12 月改訂

【担当部局】 西予市政策企画部政策推進課